

住宅用太陽光発電システム カラーモニター

形名

HQ-D-M06H-1M

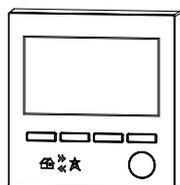
HQ-D-M06H-1Y

HQ-D-M06IFU-1

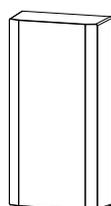
取扱説明書

お客様用

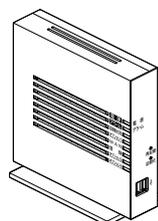
- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、ご家族全員で正しく安全にお使いください。
- 保証書はお買上げの販売店・工事店の記入をお受けください。
- 取扱説明書、保証書^{*1} および据付工事説明書は大切に保管してください。
- お買上げの販売店、工事店より正しい使い方の説明を受けてください。
(詳細は据付工事説明書の「お客様への説明」を参照ください。)
- 出力制御に対応する、または対応する予定があるお客様は巻末の「出力制御ありの場合のお願い」をお読みください。
- お客様ご自身では据付および施工設定を行わないでください (安全や機能の確保ができません)。



表示ユニット



計測ユニット



情報収集ユニット

- ※ 表示ユニットの画面表示および本書の説明において「パワコン」の表記があります。これは「パワーコンディショナ」を意味しています。
- ※ 画面イメージは予告なく変更することがあります。
- ※ 文中に記載しているページ番号が黒文字 **ページ** は「用語などの参照ページ」、白文字 **ページ** は「指定したページに移動する」ことを表します。

※ 1 情報収集ユニットの取扱説明書 (保証書付) は別になっておりますので、一緒に保管してください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

もくじは裏面 **P.2** にあります。➡

本製品は住宅用太陽光発電システム向け製品です。

もくじ

安全のために必ず守ること	3	5. 設定画面の使い方	48
特長	6	設定画面の画面遷移図	48
カラーモニターと太陽光発電システムの構成	6	設定メニュー	49
本製品の機能	8	パワーコン一括操作	50
取扱説明書に記載されている用語について	10	日付時刻設定	51
各部のなまえとはたらき	13	画面 / 定時保存設定	52
ご使用前の準備	16	施工設定内容表示	53
SDカードの説明	18	施工設定メニュー	53
SDカードについて	18	ネットワーク設定メニュー	54
SDカードの使い方	18	ネットワーク接続を OFF/ON にする	55
SDカードメニュー	19	WPS (無線) 接続を行う	
SDカードによる定時保存	19	(形名に H-1M, IFU-1 が付く製品のみ)	56
SDカードに保存されるデータ形式	19	保護機能動作履歴表示	57
記録可能なデータ量	19	情報表示設定	57
表示ユニットの画面の説明	20	6.SD カードメニュー画面の使い方	59
ご使用前の準備	23	SD カードメニューの画面遷移図	59
ご使用前の準備について	23	SD カードメニュー	60
表示ユニットと計測ユニットの電源を確認する	23	7. 通知画面	61
表示ユニットで運用種別を確認する	23	お手入れのしかた	67
インターネット接続を確認する		故障かな? と思ったら	68
(「ネットワークあり」の場合のみ)	24	保証とアフターサービス	70
日付・時刻を確認する	25	仕様	71
発電所 ID および固定スケジュールの更新期限を			
確認する (「出力制御あり」の場合のみ)	26		
1. ホーム画面の使い方	27		
2. 実績画面の使い方	29		
3. エコチェック画面の使い方	37		
4. パワコン別状況画面の使い方	44		

安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

 警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの				
 禁止	住宅用太陽光発電システム以外に使用しない 火災・けがの原因になります。	 浴室での使用禁止	浴室など湿気の多い場所では使用しない 漏電のおそれがあり、火災・感電の原因になります。	
	災害発生時や雷鳴時にはパワーコンディショナおよびカラーモニター（表示ユニット、計測ユニット、情報収集ユニット）に触れない 感電・故障の原因になります。		電気工事は必ず専門の工事店に依頼する 誤った工事は、感電・火災の原因になります。	
	次の場所では本製品を使用・保管しない <ul style="list-style-type: none"> ・直射日光が当たる場所 ・風通しや換気の悪い場所 ・雨、霧などが直接入り込む場所 ・極端に高温、低温の場所 ・ほこりの多い場所 ・油煙、有機溶剤、可燃性ガスのある場所 火災・感電の原因になります。		 指示に従う 計測ユニットの電源は交流100Vで使用する 誤った電源を使用すると火災・感電・故障の原因になります。	
 分解禁止	分解・修理はしない 火災・感電・けがの原因になります。修理はお買上げの販売店または当社にご相談ください。	 指示を守る	心臓ペースメーカーなどの医療用電気機器を使用する場合は、医師の指示にしたがう 医療用電気機器の動作に影響を与えるおそれがあり、事故の原因になります。	
 水ぬれ禁止	製品を水につけたり、水をかけたりしない ショート・感電の原因になります。		 電源プラグを抜く	異常時（焦げ臭いなど）は、運転を停止して電源プラグを抜くか、ブレーカーを切る 情報収集ユニットの場合は電源プラグを抜き、計測ユニットおよび表示ユニットの場合はカラーモニターのブレーカー〔P.23〕を切り、パワーコンディショナの運転を停止してください。異常のまま運転を続けると、感電・火災などの原因になります。お買上げの販売店または当社にご相談ください。
 ぬれ手禁止	ぬれた手で本製品を扱わない 感電・火災の原因になります。			

安全のために必ず守ること つづき

注意

誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの

 禁止	カラーモニター（表示ユニット、計測ユニット、情報収集ユニット）にスプレー（殺虫剤、整髪用、掃除用）などをかけない 部品の変質・破損の原因になります。	 指示に従う	お手入れの際は手袋を着用する 着用しないとけがの原因になります。
	幼児の手の届く場所には取付けない けがの原因になることがあります。		お手入れ後の部品の取付けは確 実に行う 落下によるけがの原因になります。

SD カードに関して

警告

誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

 指示に従う	SDカードを使用する場合、SDカードを小さなお子さまの手の届く場所に置かない 誤って飲み込み、窒息する危険があります。万一、飲み込んだ場合には、直ちに医師の診断を受けてください。
--	--

液晶画面に関して

注意

誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの

 禁止	液晶画面部分にものを当てない 液晶画面が割れることがあります。万一、液晶画面が割れた場合は、液晶画面や液晶画面から漏れた液体には絶対に触らないでください。	 指示に従う
	液晶画面を押さない 本製品はタッチパネルではありません。ボタンにて操作してください。 液晶画面を押すと液晶が破損して、けがの原因になります。	
液晶画面を強い力でこすったり、押したり、つついたりしない けが・故障の原因となります。		

無線 LAN（電波）に関して



注意

誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの



禁止

火災報知器などの自動制御機器の近くに設置しない

本製品からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になることがあります。

医療用電気機器を用いる場所には設置しない

本製品からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になることがあります。

本体を改造しない

電波法に抵触するおそれがあります。

情報収集ユニット（HM-GW03）に関して

情報収集ユニットの取扱説明書の「安全のために必ずお守りください」を参照ください。

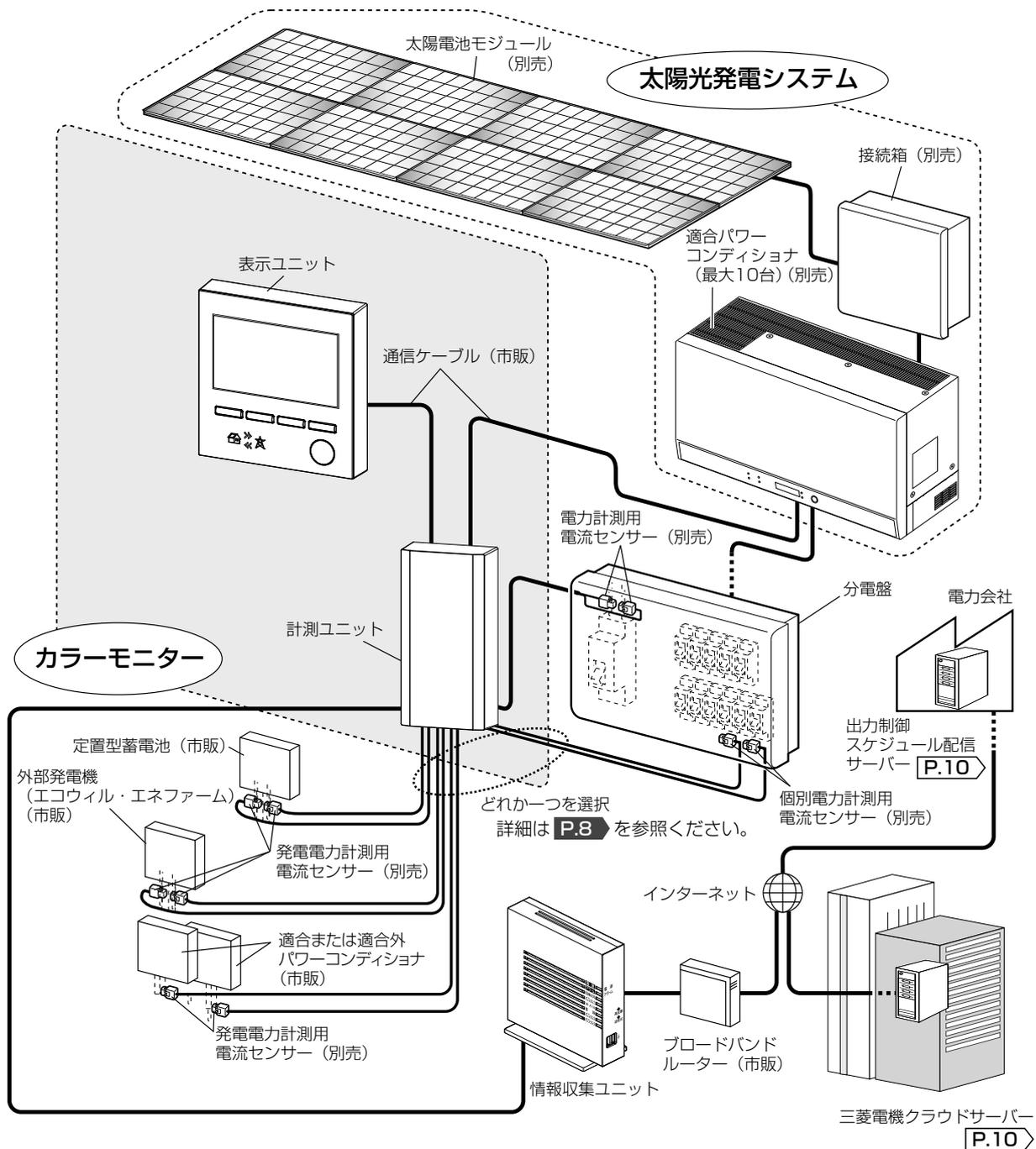
特長

カラーモニターは、太陽光発電システムといっしょにお使いいただき、省エネの楽しさと発電のよろこびを感じていただく省エネ・環境貢献表示装置です。日々の発電量を表示ユニットで確認できます。

グラフィカルに表現されたイラストを楽しみながら、省エネへ、環境貢献へとガイド（案内）します。

出力制御 [P.10](#) に対応する機能があります。

カラーモニターと太陽光発電システムの構成



■ 適合パワーコンディショナ (2019年2月現在)

出力制御対応パワーコンディショナ [P.10](#)

<屋内タイプ>

HQ-D-K40-1 HQ-D-K55-1

<屋内・屋外兼用タイプ>

HQ-D-RA45-1 HQ-D-RA55-1 HQ-D-RA55-1E

最新の適合パワーコンディショナはお買上げの販売店または当社にご相談ください。

■ 適合外パワーコンディショナ

上記の適合パワーコンディショナに記載されていない当社製および他社製のパワーコンディショナなど

■ パワーコンディショナ機種による仕様の違い

パワーコンディショナ ※ 形名は上記に記載	パワー コンディショナ 最大接続台数	通信ケーブル 総延長 ^{※1}	パワーコンディショナ 操作		保護機能動作 履歴表示 P.58	出力制御 P.10
			切/入	連系/自立		
適合パワーコンディショナ	10台 (12台 ^{※2})	100m	操作可能	操作可能	表示可能	対応可
適合外 パワーコンディショナ ^{※3}	2台	—	操作不可	操作不可	表示不可	対応不可

※1 表示ユニットから一番遠いパワーコンディショナまでの通信ケーブルの長さの合計です。

※2 「出力制御あり」[P.10](#)の場合は10台までとなります。11台目、12台目を適合外パワーコンディショナとして接続することにより最大12台まで接続可能です。ただし、11台目、12台目は発電と発電量のみの表示となります。

※3 カラーモニターの設定は運転可能な適合パワーコンディショナが1台以上必要です。

お知らせ 出力制御に対応する場合は、以下のことができません。

- 出力制御対応パワーコンディショナと出力制御非対応パワーコンディショナ（適合外パワーコンディショナを含む）との混在

■ 買取制度への対応

電力会社が、余った発電のみを買取る余剰買取制度と、すべての発電を買取る全量買取制度に対応します。全量買取制度の場合は、消費計測あり/なしが選択できます。全量買取制度で消費計測なしの場合は、外部発電機(エコウィル・エネファームなど)、定置型蓄電池、分岐ブレーカー消費の計測ができません。

買取制度		消費計測	オプションセンサー (4つの機能から1つ選択)	
なまえ	説明		外部発電機、定置型蓄電池、 分岐ブレーカー消費	適合外 パワーコンディショナ
余剰買取制度	発電して余った電力のみを電力会社を買取り	あり	設置可	設置可
全量買取制度	すべての発電を電力会社を買取り	あり		
		なし	設置不可	

特 長 つづき

本製品の機能

パワーコンディショナの発電データと、電力計測用電流センサーで検出した売買電データは、計測ユニットで計測され、表示ユニットに送信されてから表示・記録されます（記録可能なデータ量は「記録可能なデータ量」[P.19](#)を参照ください）。

記録された情報は表示ユニットで内容を目的別に確認できます。

■ 発電量・売買電量などを確認できます

こんなとき	画面	ページ
現在の発電、消費、売買、充放電（蓄電池がある場合）のようすを知りたい	ホーム画面	P.27-28
今日の発電量、消費量、売買量、充放電量（蓄電池がある場合）のようすを知りたい	実績画面	P.30
発電量、消費量、売買量、充放電量（蓄電池ある場合）を、時刻ごと、日ごと、月ごとに知りたい	実績画面	P.30-36
パワーコンディショナの発電状態・エラー状態を知りたい ※ 適合外パワーコンディショナはエラーを表示することができません。	パワコン別状況画面	P.44-47
わが家の太陽光発電システム的环境への貢献度を知りたい	エコチェック画面	P.37-43
パワーコンディショナの操作をしたい（一括切／一括入、一括自立／一括連系） ※ 適合パワーコンディショナのみとなります。	パワコン一括操作画面	P.50
画面にメッセージが表示されたので処置をしたい	通知画面	P.61-64

■ 別売品を使用することで以下の発電量・消費量などを確認できます

こんなとき	画面	ページ
適合外パワーコンディショナ（1台目、2台目）または適合パワーコンディショナ（11台目、12台目）の発電のようすを知りたい ^{*1} ※ パワーコンディショナ1台につき発電電力計測用電流センサー（別売）1個が必要です。	ホーム画面 実績画面 （すべてのパワーコンディショナの合算）が表示されます。 パワコン別状況画面 （パワーコンディショナごとに表示されます。）	P.27 P.30-34 P.45-47
外部発電機（エコウィル・エネファームなど）の発電量も計測して、より正確な消費量を知りたい ^{*1} ※ 発電電力計測用電流センサー（別売）2個が必要です。	ホーム画面 実績画面 （外部発電機による発電は消費に加算されるため、画面上は表示されません。）	P.27 P.30-34
定置型蓄電池による充放電量のようすを知りたい ^{*1} ※ 発電電力計測用電流センサー（別売）2個が必要です。	ホーム画面 実績画面	P.28 P.30-34
分岐ブレーカーごと（最大2ヶ所）の消費量を知りたい ^{*1} ※ 分岐ブレーカー1ヶ所につき個別電力計測用電流センサー（別売）1個が必要です。	エコチェック画面	P.39-40

*1 上記4つの機能はいずれか1つの機能のみ使用でき、残りの3つの機能は使用できません。

■ 市販のスマートフォンやタブレットなどにアプリケーションをインストールすることで発電状況などを確認することができます

こんなとき	参照資料	ページ
市販のスマートフォンやタブレットなど（三菱HEMS対応機器 P.10 を参照ください）から発電状況を確認したい ※ 情報収集ユニットが必要です。	三菱HEMSの取扱説明書（初期設定編）	—

■ 各種設定を変更・確認できます

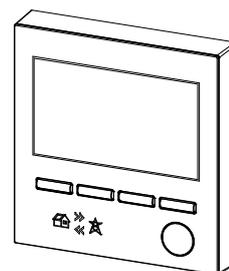
こんなとき	画面 / 説明	ページ
日付・時刻を変更したい	日付・時刻を確認する	P.25
画面の明るさや消灯までの時間を変更したい	画面 / 定時保存設定画面	P.52
SD カードへ保存する / しないを変更したい	画面 / 定時保存設定画面	P.52
消費の目標値を変更したい	消費量目標設定画面	P.42
時間帯別消費電力の時間帯を変更したい	時間帯設定画面	P.41
環境貢献度換算係数を変更したい	環境貢献係数設定画面	P.43
出力制御 P.10 の開始の設定をしたい	※ 1	—
固定スケジュールを更新したい(「ネットワークなし」 P.10 の場合)	※ 2	—

※ 1 販売店・工事店による出力制御開始の設定が必要です。お買上げの販売店・工事店に「出力制御開始の設定」をご相談ください。

※ 2 販売店・工事店による固定スケジュールの更新が必要です。お買上げの販売店・工事店に「固定スケジュールの更新」をご相談ください。

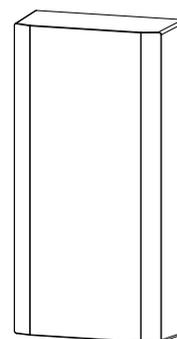
■ 表示ユニットの機能

- 計測ユニットから送られた発電量および売買電量などのデータを受信して表示・保存します（停電時は発電のみの表示となります）。
- SD カードを常時挿入して定時保存をする設定 **P.52** にしておくと、電力データを保存期間の制限なく保存することができます（SD カードの使い方および使用できる SD カードについては、**P.18** を参照ください）。
- 適合パワーコンディショナの操作（一括切 / 一括入、一括自立 / 一括連系）**P.50** が行えます。



■ 計測ユニットの機能

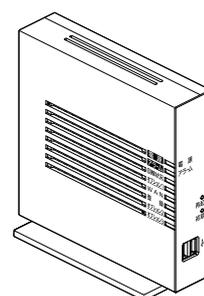
- パワーコンディショナの発電量のデータと電力計測用電流センサーで検出した売買電量のデータを計測し、有線で表示ユニットに送信します。
- 通常時（停電時以外）は表示ユニットへ給電します。
- 情報収集ユニットに接続することで発電量および売買電量などのエネルギー計測データを ECHONET Lite 通信にて情報収集ユニットに送信します。



■ 情報収集ユニットの機能

- ブロードバンドルーター（市販）からインターネットに接続して、出力制御スケジュール配信サーバー*から固定スケジュール*および更新スケジュール*を自動取得します。
- 市販のスマートフォンやタブレットなど（三菱 HEMS 対応機器*）を情報収集ユニットに接続して情報収集ユニットに蓄積された発電量および売買電量などのエネルギー計測データをスマートフォンやタブレットなどに表示します（エネルギー計測データを蓄積するには情報収集ユニットを計測ユニットに接続する必要があります）。
- 「情報収集ユニットのソフトウェア自動アップデート」および「計測ユニットのソフトウェア自動アップデート」を必要に応じて行います（自動アップデートにはインターネット環境が必要です）。

*用語の説明は **P.10** を参照ください。



特 長 つづき

取扱説明書に記載されている用語について

■取扱説明書に記載されている出力制御関連および三菱 HEMS 関連の用語

用語	説明
契約容量 (制御対象容量)	お客様の発電設備の発電電力容量のことです。 契約容量は電力会社との契約書に記載されています。
出力制御 (出力制御あり/なし)	パワーコンディショナで発電する電力を電力会社が指示した値に制御することです 〔【例】 お客様の契約容量が 5kW で出力制御指示が 90% の時、最大発電電力を 4.5kW にするようにパワーコンディショナを制御します)。 「出力制御あり (出力制御が必要)」 / 「出力制御なし (出力制御が不要)」の判断は電力会社が行いますので契約する電力会社へお問い合わせください。
出力制御対応 パワーコンディショナ	出力制御機能を備えたパワーコンディショナのことです。
出力制御非対応 パワーコンディショナ	出力制御機能を備えていないパワーコンディショナのことです。
固定スケジュール (固定スケジュールファイル)	電力会社が作成する出力制御を行うためのスケジュールのことです。 スケジュールは発電所ごとに設定された 30 分単位の出力制御指示の情報であり、約 13 ヶ月先まで設定されています。
更新スケジュール	電力需要などの電力事情により出力制御のスケジュールを変更したスケジュールのことです。
発電所 ID	お客様の発電所で使用するスケジュールを特定するための 26 桁の任意の数値のことです。 発電所 ID は電力会社が決め、電力会社からお客様へ通知されます。 発電所 ID の発行などについてはご契約される電力会社にお問い合わせください。
出力制御スケジュール 配信サーバー	お客様の発電所に対応する出力制御のスケジュールを配信するサーバーのことです。 サーバーにアクセスするには発電所 ID が必要です。 カラーモニターは、出力制御のスケジュールを「インターネット経由で自動で取得する」、「手動で取得する」の 2 種類の方法があります。 出力制御スケジュール配信サーバーの電力会社は、ご契約されている電力会社とは異なる場合があります。ご不明の場合は、ご契約されている電力会社にお問い合わせください。
三菱 HEMS	HEMS (へムス) とは、家のさまざまな家電製品をネットワークでつないで、市販のスマートフォンやタブレットなどによりエネルギーの「見える化」をしたり、状況に応じて機器をコントロールすることにより快適で省エネな暮らしを実現するシステムのことです。三菱 HEMS は HEMS の機能に加え、「太陽光で発電した電気」、「電気自動車 (EV) に蓄えられた電気」などをトータルでマネジメントする機能のことです (三菱 HEMS を使用するためには、カラーモニターを三菱電機クラウドサーバーに接続する ^{*2、*3} ことが必要です)。
三菱 HEMS 対応機器	※ 1 を参照ください。
三菱電機クラウドサーバー	カラーモニターなどの三菱 HEMS 対応機器 ^{*1} の情報を管理するサーバーのことです。 カラーモニターを三菱電機クラウドサーバーに接続する ^{*2、*3} ことで、下記のことが可能になります。 ・三菱 HEMS を使用して市販のスマートフォンやタブレットなどによる発電情報の確認 ^{*4} ・情報収集ユニットおよび計測ユニットのソフトウェア自動アップデート ・カラーモニターの日付時刻の自動調整
ネットワーク (ネットワークあり/なし)	本紙に記載されている「ネットワーク」とは、情報収集ユニットをお客様が準備する市販のブロードバンドルーターを介してインターネットに接続 ^{*3} し、三菱電機クラウドサーバーに接続することです。 「ネットワークあり (三菱電機クラウドサーバーに接続する) / ネットワークなし (三菱電機クラウドサーバーに接続しない)」の判断はお客様が行います。

お知らせ ※ 1 ~ ※ 4 の注釈は次ページを参照ください。

用語	説明	
運用種別 ^{※5}	カラーモニターの運用設定状態を下記の4つの種類に分類したことを指します。	
	出力制御なし／ネットワークなし ^{※9}	・電力会社との売電契約が「出力制御なし（出力制御が不要）」で契約。 ・三菱電機クラウドサーバーに接続しない。
	出力制御なし／ネットワークあり	・電力会社との売電契約が「出力制御なし（出力制御が不要）」で契約。 ・三菱電機クラウドサーバーに接続し、三菱 HEMS を使用して市販のスマートフォンやタブレットなどにより発電情報を確認する。 ^{※4 ※7}
	出力制御あり／ネットワークなし ^{※9}	・電力会社との売電契約が「出力制御あり（出力制御が必要）」で契約。 ・インターネットに接続せず、固定スケジュールを SD カードにより手動で取得する。 ^{※8} ・三菱電機クラウドサーバーに接続しない。
	出力制御あり／ネットワークあり ^{※6}	・電力会社との売電契約が「出力制御あり（出力制御が必要）」で契約。 ・インターネットに接続 ^{※3} し固定スケジュールおよび更新スケジュールを自動取得する。 ・三菱電機クラウドサーバーに接続し、三菱 HEMS を使用して市販のスマートフォンやタブレットなどにより発電情報を確認する。 ^{※4 ※7}

- ※ 1 三菱 HEMS の詳細および対応機器については三菱 HEMS の取扱説明書（初期設定編）、据付工事説明書または三菱 HEMS の下記のホームページを参照ください。
HM-GW03 対応機器 (<http://www.mitsubishielectric.co.jp/home/hems/product/st03/list.html>)
- ※ 2 カラーモニターをインターネット^{※3}に接続した場合、お客様の「発電情報」、「電力データ」、「発電所 ID」（出力制御ありの場合のみ）、「情報収集ユニットと計測ユニットの機器情報」が三菱電機クラウドサーバーに登録されます。
また、お客様の承諾によりパワーコンディショナなどの故障解析に使用する場合があります。
- ※ 3 お客様によるプロバイダーとのインターネット接続のご契約が必要です。
- ※ 4 表示タイミングによってカラーモニターの表示ユニットに表示される発電情報と異なる場合があります。
市販のスマートフォンやタブレットなどによる発電情報の確認方法は三菱 HEMS の取扱説明書（初期設定編）を参照ください（スマートフォンやタブレットにアプリケーションをインストールする必要があります）。
- ※ 5 運用種別を変更する場合、販売店・工事店による施工設定が必要になります。
- ※ 6 施工時に出力制御が開始されていない場合は、「出力制御なし／ネットワークなし」または「出力制御なし／ネットワークあり」で設定されています。
- ※ 7 インターネット接続を後日行う場合も「ネットワークあり」で設定してください。インターネット接続が「未開通」の場合でも宅内でのタブレットによる WiFi 接続で三菱 HEMS をご利用になれます。
- ※ 8 固定スケジュールの取得およびカラーモニターへの登録は、年 1 回以上定期的に販売店・工事店による作業が必要になります。
- ※ 9 インターネットに接続する予定がない場合でも、情報収集ユニットが接続され、宅内でのタブレットによる WiFi 接続で三菱 HEMS をご利用になられる場合は、「ネットワークあり」（未開通）にしてください。

特 長 つづき

■電力データ関連の用語

取扱説明書に記載されている電力データの用語解説です。

用語	説明
発電(量) ^{*1}	発電とは、太陽光発電システムで発電した電力のことです。 (発電の単位は kW) 発電量とは太陽光発電システムで発電した電力量(単位は kWh)を表します。
パワーコンディショナ発電(量) ^{*1}	適合パワーコンディショナが発電した発電(量)のことです。
適合外パワーコンディショナ発電(量) ^{*1}	適合外パワーコンディショナまたは 11、12 台目の適合パワーコンディショナが発電した発電(量)のことです。 発電量の計測には発電電力計測用電流センサー(別売) ^{*2} が必要です。
個別発電(量) ^{*1}	上記の「適合パワーコンディショナ発電(量)」、「適合外パワーコンディショナ発電(量)」のいずれかの発電(量)のことです。
外部発電機発電(量) ^{*1}	外部発電機(エコウィル・エネファームなど)が発電した発電(量)のことです。 発電量の計測には発電電力計測用電流センサー(別売) ^{*2} が必要です。
積算発電量 ^{*1}	上記の「適合パワーコンディショナ発電量」と「適合外パワーコンディショナ発電量」を積算した発電量のことです。
積算個別発電量 ^{*1}	上記の「適合パワーコンディショナ発電量」、「適合外パワーコンディショナ発電量」のいずれかの発電量を積算した発電量のことです。
消費(量) ^{*1}	消費とは、照明、テレビ、冷蔵庫などの家電製品で消費される電力のことです。 (消費の単位は kW) 消費量とは家電製品などで消費された電力量(単位は kWh)を表します。 (蓄電池と併用されている場合は、下記の「放電量」および「充電量」も消費量に含まれます。)消費量は発電量と売買電量から計算で求めています。売買電量の計測には、電力計測用電流センサー(別売) ^{*2} が必要です。
個別消費(量) ^{*1}	任意の分岐ブレーカーを個別電力計測用電流センサー(別売)で計測した家電製品の消費(量)のことです。 消費量の計測には個別電力計測用電流センサー(別売) ^{*2} が必要です。
外部発電機消費(量) ^{*1}	外部発電機(エコウィル・エネファーム)が消費した消費(量)のことです。 消費量の計測には発電電力計測用電流センサー(別売) ^{*2} が必要です。
積算消費量 ^{*1}	積算した消費量のことです。
買電(量) ^{*1}	買電とは、家電製品などで消費される電力をご契約されている電力会社または小売電気事業者から購入していることです。(買電の単位は kW) 買電量は購入した電力量(単位は kWh)を表します。 買電量の計測には電力計測用電流センサー(別売) ^{*2} が必要です。
売電(量) ^{*1}	売電とは、発電した電力をご契約されている電力会社に売却していることです。(売電の単位は kW) 売電量は売電した電力量(単位は kWh)を表します。 売電量の計測には電力計測用電流センサー(別売) ^{*2} が必要です。
売買電(量)	売買電(量)とは、売電(量)と買電(量)の両方の意味を表します。
充電(量) ^{*1、*3}	充電とは、蓄電池に電力を蓄積していることです。(充電の単位は kW) 充電量とは充電した電力量(単位は kWh)を表します。
放電(量) ^{*1、*3}	放電とは、家電製品などで消費される電力の一部を蓄電池から供給していることです。(放電の単位は kW) 放電量とは放電した電力量(単位は kWh)を表します。
充放電(量) ^{*3} 充放電電力 ^{*3}	充放電(量)または(充放電電力)とは、充電(量)と放電(量)の両方の意味を表します。

※1 各項目の積算データは本製品を設置してからの総量となります。
ただし、適合パワーコンディショナ(1台目～10台目)の積算発電量は、各パワーコンディショナ内で計測している総積算発電電力量の合算したものを使用していますので、パワーコンディショナの発電開始後からの総量となります。

また、1台目～10台目の適合パワーコンディショナを交換した場合は、交換後パワーコンディショナに交換前パワーコンディショナの総積算発電電力量を登録しないと積算発電量は交換前より減る場合があります。

※2 詳しくは、お買上げの販売店・工事店へお問い合わせください。

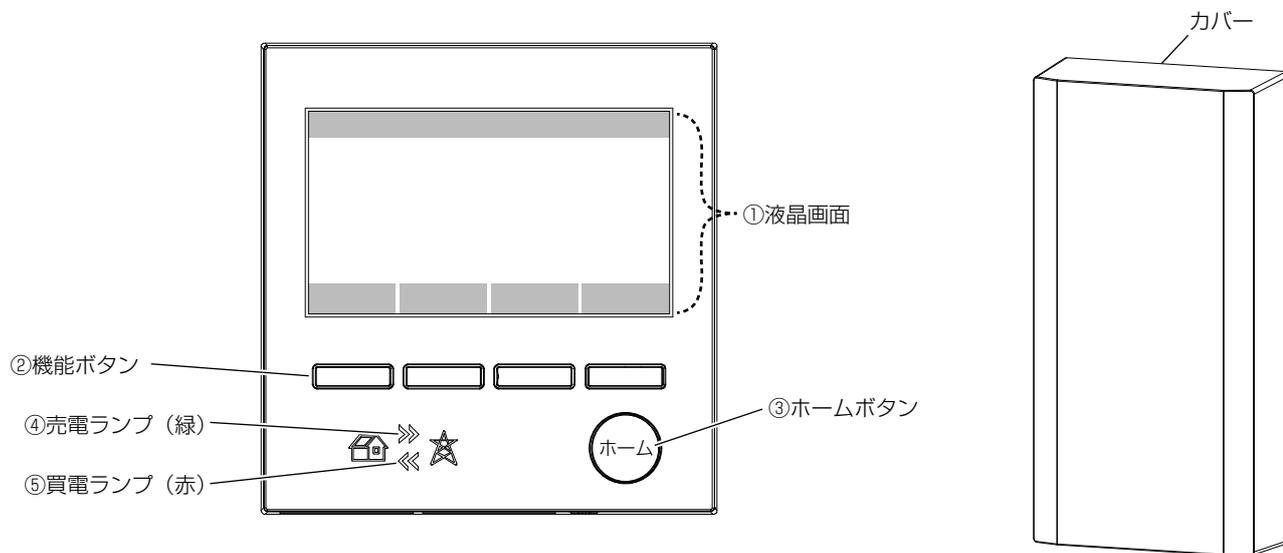
※3 蓄電池を設置のお客様が対象です。蓄電池については「■蓄電池をお使いのお客様へ」P.16を参照ください。

各部のなまえとはたらき

表示ユニット

計測ユニット

正面 表示ユニット正面各部のなまえおよび機能を説明します。



■ 液晶表示

なまえ	機能説明
①液晶画面	各種画面を表示します。

※一定時間何もしないと消灯します(消灯時間の設定は **P.52** を参照ください。常時点灯のモードはありません)。

■ ユーザーインターフェース

なまえ	機能説明
②機能ボタン	液晶画面の下部に示された機能を実行します。
③ホームボタン	ホーム画面を表示します。

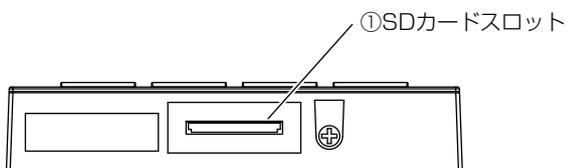
■ ランプ表示

各状態におけるランプの表示を示します。
液晶画面が消灯しているときのみ表示となります。

買取制度種別	状態		お知らせ (パワーコンディショナの異常など) または計測ユニット停止
	ランプ種類	正常時	
余剰買取	④売電ランプ	売電時に緑点灯します。	緑赤点滅します。
	⑤買電ランプ	買電時に赤点灯します。	
全量買取 (消費計測あり)	④売電ランプ	発電時に緑点灯します。	緑赤点滅します。
	⑤買電ランプ	買電時に赤点灯します。	
全量買取 (消費計測なし)	④売電ランプ	発電時に緑点灯します。	緑赤点滅します。
	⑤買電ランプ	点灯しません。	

※起動時に一度買電ランプ、売電ランプが同時に点灯します。

底面 表示ユニット底面各部のなまえおよび機能を説明します。



お知らせ

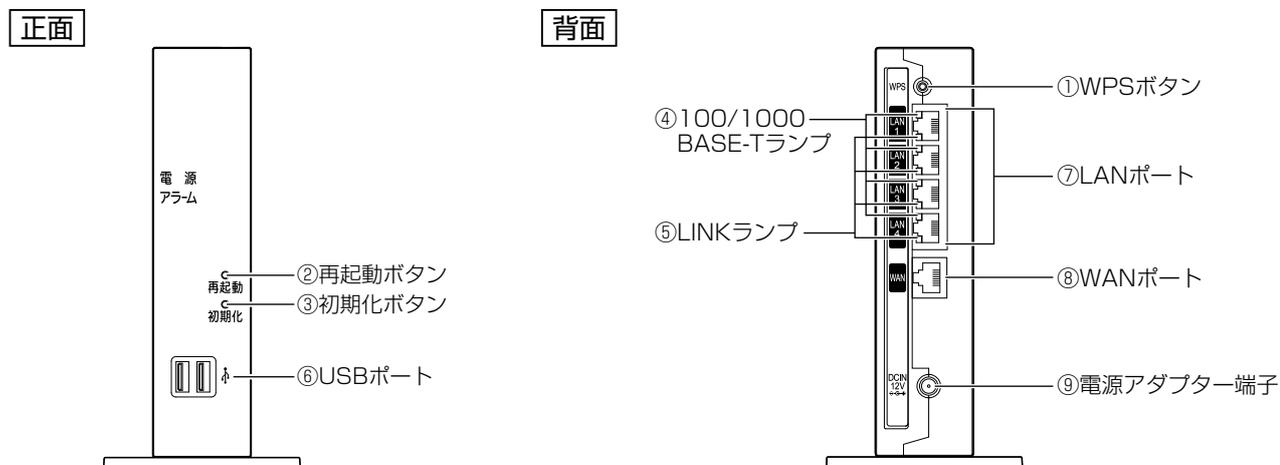
SDカードは付属されていません。SDカードについては「SDカードの説明」 **P.18** を参照ください。

なまえ	機能説明
①SDカードスロット	SDカードを挿抜します。

各部のなまえとはたらき つづき

情報収集ユニット

情報収集ユニット正面各部のなまえ、機能およびランプの状態を説明します。



■ ボタン

なまえ	表示	機能説明
① WPS ボタン P.56	WPS	計測ユニット* ¹ との「無線自動設定」を起動するためのボタンで、起動させるには「登録ランプ」 P.15 が点滅するまで押し続けます。
②再起動ボタン	再起動	情報収集ユニットを再起動するボタンです。
③初期化ボタン	初期化	情報収集ユニットを工場出荷状態に初期化するボタンです。

■ お願い

- WPS ボタン以外は、お客様は使用しません。誤って使用した場合、再度の施工設定（有償工事）が必要になる場合があります。
- 初期化ボタンを5秒程度の長押しで初期化が始まる場合がありますので、ボタンに物が当たらないようにしてください。

■ ランプ表示

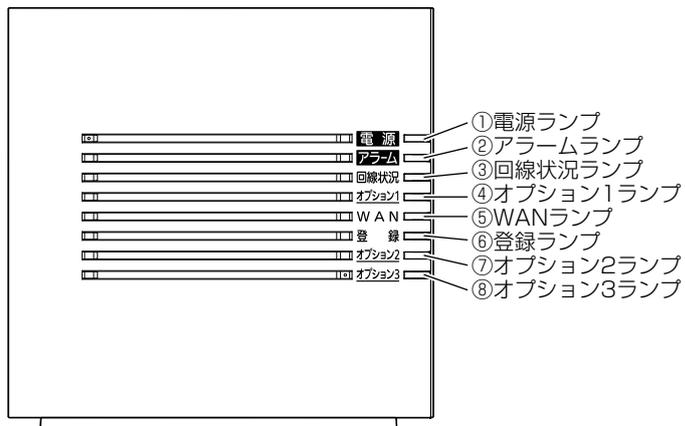
なまえ	表示 (色)		状態
④ 100/1000 BASE-T ランプ (4個)	—	消灯	—
	橙	点灯	1Gbps/100Mbps でデータ送受信できます。
⑤ LINK ランプ (4個)	—	消灯	LAN が利用できません。
	緑	点灯	LAN が利用できます。
		点滅	LAN でデータ通信中です。

■ ポート名など

なまえ	表示	機能説明
⑥ USB ポート	USB	カラーモニターでは使用しません。 三菱 HEMS P.10 での使用方法については、三菱 HEMS の取扱説明書を参照ください。
⑦ LAN ポート* ²	LAN1 ~ LAN4	LAN ケーブルを使用して計測ユニット* ³ などと接続するためのポートです。
⑧ WAN ポート	WAN	LAN ケーブルを使用してブロードバンドルーター（市販）と接続するためのポートです。
⑨電源アダプター端子	DC IN 12V	電源アダプターのコードを差し込みます。

- *¹ 無線タイプの計測ユニット（形名に H-1M, IFU-1 が付いている製品）のみ対応です。
- *² 計測ユニットおよび三菱 HEMS 対応機器 [P.10](#) 以外は接続しないでください。
- *³ 有線タイプの計測ユニット（形名に H-1Y が付いている製品）のみ対応です。

側面 情報収集ユニット側面各部のなまえを説明します。



お知らせ

- 本製品に電源を入れた際に一度、全ランプが点灯します。
- ⑦オプション2ランプが赤点灯している場合は、ブロードバンドルーターがインターネットに接続できることを確認してから情報収集ユニットの電源を入れ直してください。

■ ランプ表示

詳細は同梱されている情報収集ユニット（HM-GW03）の取扱説明書を参照ください。

ご使用の前に

■ 本製品について

- 本製品は住宅用太陽光発電システムに使用します。表示時間が極端に長い、ボタン操作回数が極端に多いなどの場合は寿命が短くなります。
- 本製品はお客様ご自身では据付けないでください（安全や機能の確保ができません）。
- 分電盤内などに設置された電力計測用電流センサーを取りはずしたり、設置位置や向きを変更しないでください（安全や機能の確保ができません）。
- 配線やブレーカーの変更など、分電盤まわりの工事が行われる場合で電力計測用電流センサーの再設置が必要となる場合には、お買上げの販売店・工事店にご相談ください。
- 本製品は三菱 HEMS [P.10] 以外の外部モニターとの併用はできません。
- 必ず、計測ユニット、情報収集ユニットとも電源を入れたままでお使いください。
 - ・ 電源が入っていないと発電量や消費量などのデータ保存が実行されません。データが保存されないと 発電量や消費量など [P.27-36] の数値やグラフ画面の折線グラフ、棒グラフが欠落する場合があります。
 - ・ 「出力制御あり」 [P.10] の場合、電源が入っていないとパワーコンディショナが約 5 分後に発電を停止します。
- 本製品の故障時に保存データが失われることがあるため、SD カードへの保存 [P.52] や、SD カードに保存してあるデータをパソコンなど他の機器にバックアップをとることを推奨します。
- 本製品の故障などにより失われたデータの復旧は故障の状態によってはできません。
- 表示ユニットのランプ表示は、カラー表示画面が表示されていない場合に表示されます。
- 本製品は、プラスチックなどを外装や内部に使用しており、開梱時や据付け初期のご使用中に多少の臭いを感じる場合があります。この臭いのご使用とともに軽減されます。気になるときはお部屋の換気を行ってください。
- ボタン操作を行ってから画面に反映されるまで時間がかかる場合があります。その場合は十分に待ってから次の操作を行ってください。ボタンの連打や早押しをすると予期しない状態になる場合があります。
- 液晶画面は非常に精密度の高い技術で作られていますが、液晶の特性上、点灯しない画素や常に点灯する画素が存在することがあります。また、液晶画面の明るさにムラが発生する可能性があります。これらは故障ではありません。

■ 表示される数値について

お知らせ

「各画面に表示される電力量および数値について」 [P.22] をお読みください。

■ 表示更新タイミングについて

- パワーコンディショナを複数台接続した場合は、すべての情報を取得するため表示更新のタイミングが遅れる場合があります。

■ 電気給湯機（エコキュート、電気温水器）をお使いのお客様へ

- 電気給湯機へは別の分電盤から給電されている場合があります。この場合、表示ユニットで表示する消費や消費量の数値には、電気給湯機での消費や消費量が含まれません。

■ 外部発電機（エコウィル、エネファームなど）をお使いのお客様へ

- 外部発電機の発電を計測するには、別売の発電電力計測用電流センサーの取付けが必要です。お買上げの販売店・工事店にご相談ください。
(外部発電機の発電（データ）は正しい消費を表示するために使われます。外部発電機の発電（データ）そのものを表示することはできません。)

■ 蓄電池をお使いのお客様へ

- 定置型蓄電池の充放電を計測するには、別売の発電電力計測用電流センサーの取付けが必要です。お買上げの販売店・工事店にご相談ください。
- 一般負荷（エアコン、洗濯機、電子レンジなど）に対する充放電電力 [P.12] を計測することができます。重要負荷（照明、テレビ、冷蔵庫など）に対する充放電電力を計測することはできません。
(一般負荷、重要負荷の詳細は、蓄電池の取扱説明書を参照ください。)

■ 無線 LAN（電波）について

- 無線 LAN と電波法について
 - 本製品は 2.4GHz 周波数帯の無線 LAN 通信（IEEE802.11 b/g/n 準拠）を行います。
 - 本製品に内蔵する無線 LAN アダプターは工事設計認証を取得しているため免許を申請する必要はありません。
- 電子レンジの近くでのご使用は、無線 LAN の通信に影響を及ぼす場合があります。
- 本製品とコードレス電話機や電子レンジなどの電波を放射する機器との距離が近すぎると、データ通信速度が低下したりデータ通信が切れる場合があります。また、コードレス電話機の通話にノイズが入ったり、発信・着信が正しく動作しない場合があります。このような場合は、お互いを 1m 以上離してお使いください。

お願い

- **お客様ご自身では据付および施工設定を行わないでください（安全や機能の確保ができません）。**
- 運転手順、安全を確保するための正しい使い方について、「販売店・工事店」または「発注者・管理人」から説明を受けてください。
- 接続ケーブルや通信用コードが高温部分および鋭い角部に触れないようにしてください。

SD カードの説明

SD カードについて

- SD カードには、収集した電力データを書き込むことができます（「SD カードに保存されるデータ形式」 P.19 を参照ください）。
- 故障や修理によって表示ユニット内のデータが消失する場合があります。その場合のデータ復元はできませんので、SD カードに定時保存させたいうえで、定期的にお手持ちのパソコンなどにデータを保存することをおすすめします。SD カードからお手持ちのパソコンに電力データを取り込む際は、パソコンの取扱指示に従ってください。

お願い

- SD カードをご使用される場合は、お客様の責任にて SD（～ 2GB）または SDHC（4/8/16/32GB）カードをご使用ください。また、2GB を超える SDHC カードを使用した場合、2GB を超える領域に書き込みできない場合があります。
- SDXC カード、microSDXC カードは使用しないでください。
- SD カードスロットはポップアップ式です。挿入時に押し込んで離すとカチッと音がして止まります。もう一度押すと飛び出して取り出しやすくなります。無理に引き抜くと故障するおそれがあります。
- SD カードの抜き差しは、3 秒以上の間隔を空けてゆっくり行ってください。抜き差しを素早く繰り返すと故障などの原因となります。
- SD カードには書き込み回数の上限があります。書き込み不能となりましたら、新しい SD カードに交換ください。
- SD カードはカラーモニター専用としてご使用ください。（他の機器と共用するとデータが消失または破損する場合があります。）
- SD カードへの書き込み中は、SD カードを取りはずさないでください。データの消失・故障の原因となります（SD カードの故障や操作ミスなどにより、データが消失または破損した場合、データの復元はお受けいたしかねます）。

SD カードの使い方



警告

誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの



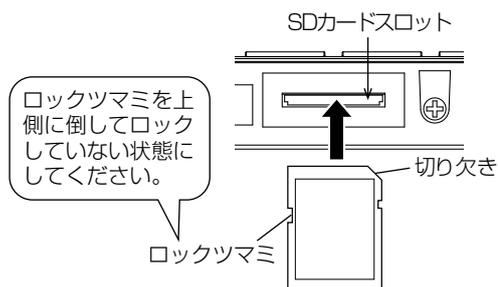
指示に従う

SDカードを使用する場合、SDカードを小さなお子さまの手の届く場所に置かない

誤って飲み込み、窒息する危険があります。万一、飲み込んだ場合には、直ちに医師の診断を受けてください。

SD カードは、下図のようにカード片側に切り欠きがあり、挿入方向が決められています。異なる方向では、挿入できないように設計されており、無理に挿入しようとするとコネクタ・カードの破損・故障の原因となりますのでお気をつけて挿入してください。挿入した状態から取り出すときは SD カードの底部を押してください。また、SD カードに穴などをあけるなどの改造をして使用すると、コネクタの破損・故障の原因となりますので、カードの改造はしないでください。

表示ユニット底面



お知らせ

- SD カードは付属されていません。
- SD カードを挿入しなくても表示ユニットは使用できますが、SD カードへの定時保存 [P.52] などを使用するためには、SD カードを常時挿入しておく必要があります。
- 定期的に（年に 1 回以上）SD カードを抜き差しして、正しく挿入されていることをご確認ください。

SD カードメニュー

「SD カードメニュー画面の使い方」[P.59-60](#) を参照ください。

SD カードによる定時保存

毎日夜中の 1 時に電力データ^{*1} を SD カードに保存する^{*2} ことができます。

※1 保存する項目は、「SD カードに保存されるデータ形式」の「電力データ」を参照ください。

※2 情報表示設定画面 [P.52](#) で「SD カードへ保存」を [する] に設定する必要があります。

メモ

- ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）の補助金を受けた場合、公的機関に電力データの提出が必要になる場合がありますので、「SD カードへの定時保存」を行うことを推奨します。
- 「出力制御あり」[P.10](#) の場合、トラックレコードという電力データが SD カードへ保存されます（トラックレコードの内容をお客様が見ることはできません）。

SD カードに保存されるデータ形式

下記の電力データを月、日、時間別および積算した形で SD カードに保存します。

データ種別	保存場所	ファイル名
月単位データ	(SD カードルート) /K_16 (2016 年の場合)	K_16.csv (2016 年の場合)
日単位データ	(SD カードルート) /K_16 (2016 年の場合)	K_1603.csv (2016 年 3 月の場合)
時間単位データ	(SD カードルート) /K_16 (2016 年の場合)	K_160310.csv (2016 年 3 月 10 日の場合)
積算データ	(SD カードルート) /K_DATA	K_integ.csv

● 電力データ [P.12](#) (以下データをカンマ区切りで保存) :

- ・日付・時刻
- ・消費量^{*3}
- ・パワーコンディショナ 4 発電量
- ・パワーコンディショナ 8 発電量
- ・適合外パワーコンディショナ 2 発電量
- ・個別 2 消費量
- ・発電量
- ・パワーコンディショナ 1 発電量
- ・パワーコンディショナ 5 発電量
- ・外部発電機発電量
- ・充電量
- ・売電量
- ・パワーコンディショナ 2 発電量
- ・パワーコンディショナ 6 発電量
- ・外部発電機消費量
- ・放電量
- ・買電量
- ・パワーコンディショナ 3 発電量
- ・パワーコンディショナ 7 発電量
- ・適合外パワーコンディショナ 1 発電量
- ・個別 1 消費量

※3 消費量には「外部発電機発電量」、「外部発電機消費量」、「充電量」、「放電量」を含みます。

記録可能なデータ量

■ SD カードなしの場合

保存データ	表示ユニット
日	1 時間ごと直近 32 日分
月	日ごと直近 24 ヶ月分
年	月ごと直近 20 年分

■ SD カードありの場合

保存データ	表示ユニット内 SD カード
日	保存期間の制限なし (最大使用サイズ 2GB 以内)
月	
年	

※ 過去 32 日を超える日データを記録したい場合は、SD カードを常時挿入して定時保存をする設定 [P.52](#) にしておきます。

SD カードを用意して定時保存することを推奨します。

表示ユニットの画面の説明

画面構成の説明



(1) ステータス表示部

現在のステータスを表示する共通領域です。

(1-A) 画面のなまえ：「現在の状況」、「処理実施中」など表示されている画面のなまえが表示されます。

(1-B) ステータスアイコン：4つのアイコン領域が左から順に並んで表示されます。

優先順位	①アイコン領域 1	②アイコン領域 2	③アイコン領域 3	④アイコン領域 4
高	❗ : お知らせ	⚙ : 連系運転中	🛑 : パワコン停止中	🛑 : 計測ユニット停止中
↓	🔌 : 出力制御中	🏠 : 自立運転中	🏠 : 1 台稼動中	🛑 : ネットワーク接続 OFF
低	⚡ : 電圧上昇抑制中	🏠 : 自立運転中と連系運転中の混在	🏠 : 12 台稼動中	🛑 : ネットワーク停止中
	🌡 : 温度出力制限中			🛑 : 情報収集ユニット通信停止中
				🛑 : 三菱電機クラウドサーバー通信停止中
				📄 : 固定スケジュールコピー中
				🔄 : 計測ユニットアップデートソフトウェアダウンロード中

※ 詳細な説明は「ステータスアイコンの説明」[P.21](#)を参照ください。

※ 優先順位は、複数台のパワーコンディショナを使用したシステムで、異なる要因が同時に発生した場合の表示順位です。

(1-C) 日付：現在の日付・時刻が表示されます。

(2) データ表示部

発電や消費などの情報を表示します。詳細は次章以降で説明します。

お知らせ

- 発電ピークは、当日の最大の発電 [P.12](#) が表示されます。カッコ内の時間は最大の発電をした時刻が表示されます（日付時刻の修正など [P.25](#) を行った場合、未来の時刻が表示されることがあります）。
- 積算発電量については [P.12](#) を参照ください。

(3) ボタンガイド部

【機能】 ボタンの実行内容を表示します。表示されている画面によって内容が変わります。

※ ホーム画面の各ボタンの機能は、「ホーム画面の使い方」[P.27-28](#)を参照ください。

ステータスアイコンの説明

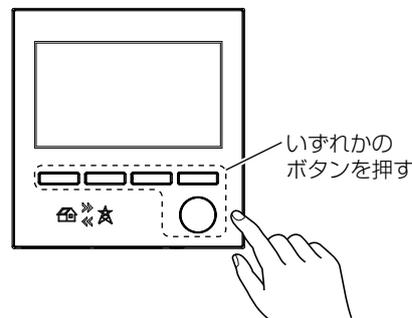
ステータスアイコンのなまえ	説明
 お知らせ	パワーコンディショナの異常などが発生していることを示します。 パワコン別状況画面 P.45 でパワーコンディショナごとの運転状況を確認することができます。
 出力制御中 P.10	「出力制御あり」 P.10 の場合で、出力制御運転中であることを示します。
 電圧上昇抑制中 P.57	パワーコンディショナにおいて、電圧上昇抑制が動作していることを示します。 (適合パワーコンディショナのみ) 製品の不具合ではありません。
 温度出力制限中 P.57	パワーコンディショナにおいて、温度出力制限が動作していることを示します。 (適合パワーコンディショナのみ) 製品の不具合ではありません。
 連系運転中	すべてのパワーコンディショナが連系運転（電力の売買など系統との連系をする）していることを示します。
 自立運転中	すべてのパワーコンディショナが自立運転（電力の売買など系統との連系をしない）していることを示します。
 自立運転中と連系運転中の混在	何台かのパワーコンディショナが自立運転（電力の売買など系統との連系をしない）、 何台かのパワーコンディショナが連系運転（電力の売買など系統との連系をする）をしていることを示します。
 パワコン停止中	すべてのパワーコンディショナが停止していることを示します。
 1 台稼働中 ^{*1}	1 台のパワーコンディショナが稼働していることを示します。
 12 台稼働中 ^{*1}	12 台のパワーコンディショナが稼働していることを示します。
 計測ユニット停止中	停電などにより計測ユニットが停止、または計測ユニットと表示ユニット間の通信ケーブルに異常が発生しています。
 ネットワーク接続 OFF ^{*2}	計測ユニットのネットワーク接続が OFF であることを示します。 通常はネットワーク接続を ON にする必要があります。 P.55 を参照ください。
 ネットワーク停止中 ^{*2}	計測ユニット本体のネットワーク通信に異常が発生していることを示します。 P.24 を参照ください。
 情報収集ユニット通信停止中 ^{*2}	以下の状態であることを示します。 P.24 を参照ください。 ・停電などにより情報収集ユニットが停止中 ・情報収集ユニットと計測ユニットとの間の通信に障害が発生中
 三菱電機クラウドサーバー P.10 通信停止中 ^{*2}	以下の状態であることを示します。 P.24 を参照ください。 ・お客様のインターネット接続が未開通 ・サーバーがメンテナンス中、またはインターネットやお客様のブロードバンドルーターに障害が発生中
 固定スケジュール P.10 コピー中	固定スケジュールを表示ユニットから計測ユニットに転送していることを示します（転送が完了するのに約 120 分かかります）。 固定スケジュールをインターネットから自動取得する場合は表示されません。
 計測ユニットアップデートソフトウェアダウンロード中	計測ユニットのアップデートソフトウェアをインターネットからダウンロードしていることを示します（ダウンロードが完了するのに約 60 分かかります）。

- ※1 「稼働中」とは、運転中のほかに発電量不足や電圧上昇抑制、温度出力制限の動作中も含まれます。
稼働しているパワーコンディショナの台数（1～12）がステータスアイコンに表示されます。
- ※2 これらのステータスアイコンは「ネットワークなし」 **P.10** の場合は表示されません。

表示ユニットの画面の説明 つづき

表示ユニットの画面が微灯または消灯した場合について

- 表示ユニットは省電力のために、一定時間何もしない状態が続くと微灯状態を経て自動的に消灯します。(消灯時間の設定は **P.52** を参照ください。常時点灯モードはありません。)
- 画面が消灯しているときは、いずれかのボタンを押すことで画面が表示されます。
- 何もしない状態から微灯になる時間、微灯から消灯する時間は変更できます。初期設定値はそれぞれ3分、5分です。
- 画面が消灯していても売電ランプ、買電ランプで、売買の状況がわかります。
- 確認を促すメッセージ画面が表示された場合などは微灯および消灯しないことがあります。



各画面に表示される電力量および数値について

- 本製品は計量法の対象製品ではありません。表示される数値は目安であり、電力量計の値や電力会社からの請求書他、パワーコンディショナなどの各種数値と異なる場合があります。また、表示ユニットに表示される各種数値と市販のスマートフォンやタブレットなどに表示される各種数値は、通信状態などにより一致しない場合があります。
- 「今日の実績」、「個別消費」、「パワコン別」の各画面に表示される数値は、端数切捨てによる数値のため実際の数値と完全には一致しない場合があります。(「出力制御あり」**P.10** の場合で、出力指示値が0%の時、発電量の表示が0.0kWにならない場合がありますが、製品の不具合ではありません。)
- 「現在の状況」に表示される数値は、各計測のタイミングや通信状態により、実際の数値と異なる場合があります。
- 表示ユニットの画面で数値が表示桁数を超える場合は、99.99、999.99、9999.9、99999 と表示されます。
- グラフ画面で棒グラフの数値が縦軸のフルスケールを超える場合は、グラフの枠内いっぱいに表示されます。
- センサーの精度により、消費していない状態でも消費電力が0.1kWになる場合があるため、著しく消費の少ないご家庭では表示誤差が大きくなる場合があります。
- 買取制度の選択^{*1}が「余剰買取制度」の場合、「今日の実績」に表示される数値は、端数切捨てによる誤差のため、「発電量+買電量=消費量+売電量」とならない場合があります。
- 「全量買取制度(消費計測あり)」の場合、「発電量」と「消費量、買電量」は独立しており、「消費量=買電量」となります。

※ 1 買取制度の設定内容についてはお買上げの販売店・工事店にご確認ください。

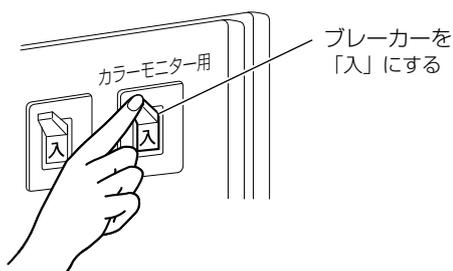
ご使用前の準備

ご使用前の準備について

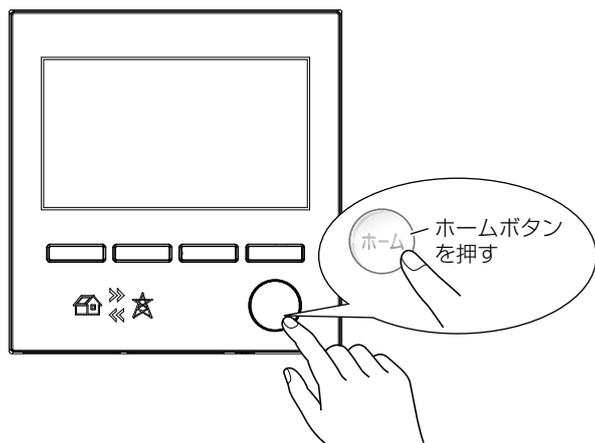
お願い

- ご使用前に「SDカードの説明」 **P.18-19** および「表示ユニットの画面の説明」 **P.20-22** をお読みください。
- 運転手順、安全を確保するための正しい使い方について、「販売店・工事店」または「発注者・管理人」から説明を受けてください。

表示ユニットと計測ユニットの電源を確認する



1 「カラーモニター用」シールが貼ってあるカラーモニター用ブレーカー（計測ユニットの電源用）を確認して「切」となっている場合は、カラーモニター用ブレーカーを「入」にしてください。約1分後に表示ユニットの画面が表示されます



2 [ホーム]ボタンを押して、ホーム画面を表示させてください

表示ユニットの画面が消灯しているときは、いずれかのボタンを押すことで画面が表示されます。しばらくしてもホーム画面が表示されない場合は、お買上げの販売店・工事店にご相談ください。

表示ユニットで運用種別を確認する

処理実施確認

2017/03/10 12:15

施工設定内容を変更します

(キャンセルする場合は【キャンセル】ボタンを押してください)

運用種別：出力制御なし/ネットワークなし

適合パワールール設置台数：1台

買取制度：余剰

オプション：個別消費1 200Vのみ

保護機能動作履歴/エラーの表示：する

キャンセル

了解

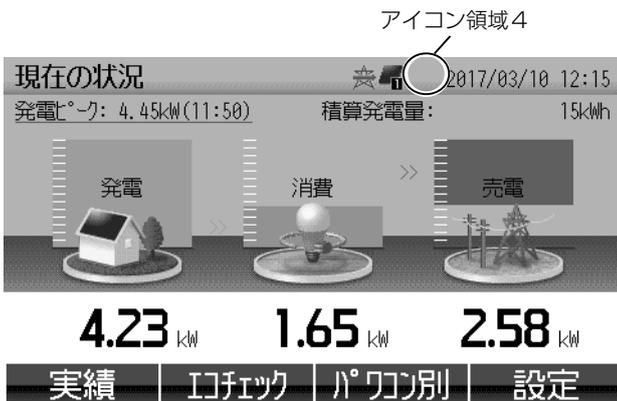
ホーム画面 **P.27** **P.28** →設定→施工設定メニューへとすると、現在の施工設定の内容が表示されます（画面の遷移は **P.48** を参照ください）。

ここで「運用種別」 **P.11** が、電力会社との事前協議で定められた内容と同じになっていることをご確認ください。

異なる場合は、お買上げの販売店・工事店に連絡してください。

ご使用前の準備 つづき

インターネット接続を確認する（「ネットワークあり」の場合のみ）



インターネット接続が開通済みの場合

ホーム画面のアイコン領域4 [P.20] に以下のアイコンが表示されていないことを確認してください。表示されていなければ正常です。

アイコン	アイコンが表示されていた場合の対処											
	計測ユニットのネットワーク接続が OFF になっています。「ネットワーク接続を OFF/ON にする」 [P.55] からネットワーク接続を ON にしてください。											
	計測ユニット本体のネットワーク通信に異常が発生しています。カラーモニター用ブレーカー [P.23] の電源を入れ直してください。再度表示される場合は、お買上げの販売店・工事店にご相談ください。											
	<p>情報収集ユニットのランプが右表の「情報収集ユニットのランプ表示」のように点灯していることをご確認ください。点灯していない場合⇒情報収集ユニットに異常が発生している場合がありますので、情報収集ユニットの取扱説明書を参照ください。</p> <p>点灯している場合⇒「ネットワーク接続を OFF/ON にする」 [P.55] または、無線 LAN の場合は「WPS（無線）接続を行う」 [P.56] を参照ください。</p>	<p>情報収集ユニットのランプ表示</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ランプ種類</th> <th>状態</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電源ランプ</td> <td>緑点灯</td> </tr> <tr> <td>アラームランプ</td> <td>消灯</td> </tr> <tr> <td>回線状況ランプ</td> <td>緑点灯</td> </tr> <tr> <td>WAN ランプ</td> <td>緑点灯 または 緑点滅</td> </tr> </tbody> </table> <p>※各ランプの位置は [P.15] を参照ください。</p>	ランプ種類	状態	電源ランプ	緑点灯	アラームランプ	消灯	回線状況ランプ	緑点灯	WAN ランプ	緑点灯 または 緑点滅
ランプ種類	状態											
電源ランプ	緑点灯											
アラームランプ	消灯											
回線状況ランプ	緑点灯											
WAN ランプ	緑点灯 または 緑点滅											
	三菱電機クラウドサーバーがメンテナンス中、またはインターネットやお客様のブロードバンドルーターに障害が発生している可能性があります。対処方法は下記を参照ください。											



インターネット接続が未開通の場合

ホーム画面のアイコン領域4 [P.20] に が表示されていることを確認してください。表示されていれば正常です。

ステータスアイコン が表示されている場合のインターネット接続の確認

お手持ちのスマートフォンやタブレットなどでブロードバンドルーターに接続し、インターネットに接続可能かをご確認ください（接続の仕方はブロードバンドルーターの取扱説明書を参照ください）。スマートフォンやタブレットなどでブロードバンドルーター経由でインターネットに接続可能な場合は、情報収集ユニットとブロードバンドルーター間の通信または三菱電機クラウドサーバーメンテナンス中またはサーバー障害の可能性がありますので、1時間程度の時間を置いてからご確認ください（時間が経過しても消えない場合は情報収集ユニットとブロードバンドルーター間の通信異常の可能性がありますので、お買上げの販売店・工事店にご相談ください）。

日付・時刻を確認する

日付・時刻が正しいことを確認してください。



- ホーム画面の日付・時刻が正しいことをご確認ください。
- 日付・時刻が正しくないと、正しく計測できなかったり、「出力制御あり」**[P.10]**の場合に発電できなくなる場合があります。
- 日付・時刻の設定方法は下記を参照ください。

お知らせ

3日以上停電が続くことがあると、日付・時刻の情報が消失する場合があります。消失した場合は日付・時刻画面**[P.62]**が表示されますので、処置に従って対処してください（出力制御**[P.10]**を行っている場合、日付・時刻を設定するまで発電が停止したままとなります）。

お客様による日付・時刻の設定について

運用種別**[P.11]** およびインターネット接続状況により日付・時刻の設定がお客様でできる場合とできない場合があります。

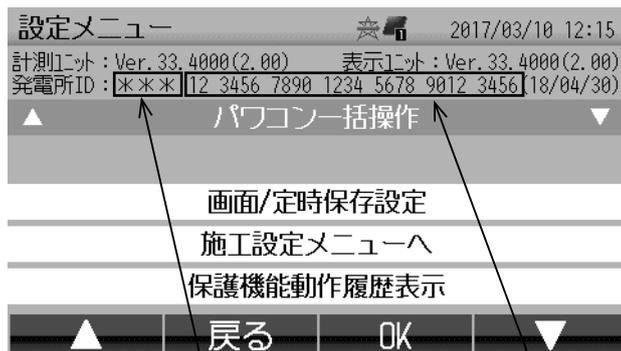
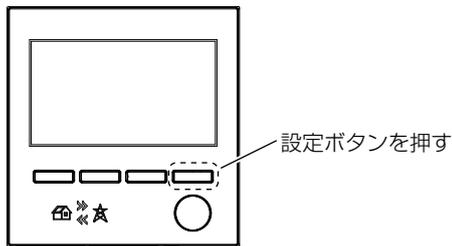
○：お客様による設定が可能、×：不可

運用種別 [P.11]	インターネット接続状況	お客様による日付・時刻の設定
出力制御なし／ネットワークなし	—	○（※1）
出力制御なし／ネットワークあり	開通済み	×（※2）
	未開通	○（※1）
出力制御あり／ネットワークなし	—	×（※3）
出力制御あり／ネットワークあり	開通済み	×（※2）
	未開通	×（※3）

- ※1 日付時刻設定画面**[P.51]**にて設定してください。
- ※2 ●インターネット経由で日付・時刻が自動設定されるのでお客様は設定できません。
5分以上のズレが頻繁に発生する場合は、インターネット接続に異常がある可能性がありますので、インターネット接続を確認してください。**[P.24]**を参照ください。
●日付・時刻を消失した時点から日付・時刻が自動設定されるまでの間、電力データ**[P.19]**は保存されません（出力制御**[P.10]**を行っている場合、日付・時刻が自動設定されるまで発電が停止します）。定期的にインターネットに接続できることをご確認ください（手順は「インターネット接続を確認する」**[P.24]**を参照ください）。
- ※3 お買上げの販売店・工事店に日付・時刻の設定をご依頼ください。

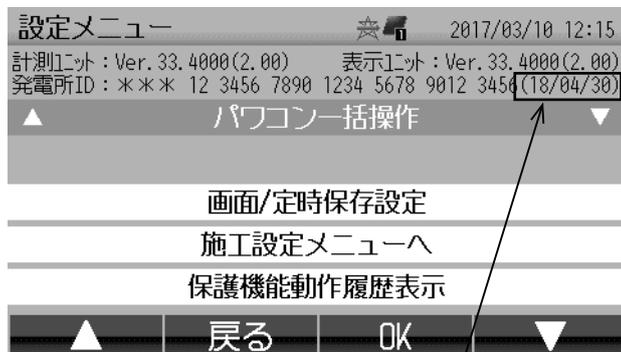
ご使用前の準備 つづき

発電所 ID および固定スケジュールの更新期限を確認する（「出力制御あり」の場合のみ）



出力制御スケジュール情報の配信を行う電力会社

発電所 ID



固定スケジュールの更新期限

1 ホーム画面 P.27 P.28 → 設定とすると、設定メニュー画面が表示されます

2 画面上部に表示されている発電所ID P.10 が電力会社から通知された発電所IDと一致していることを確認^{※1}します
異なる場合は、正しく発電ができないため、お買上げの販売店・工事店に発電所IDの再設定をご相談ください

3 固定スケジュールの更新期限が過ぎていることを確認します
固定スケジュールの更新期限が過ぎると発電が停止します。「ネットワークあり」P.10 の場合は自動で固定スケジュールが更新^{※2}されますが、「ネットワークなし」の場合は更新期限を過ぎる前に、固定スケジュールの更新^{※3}を行ってください

- ※ 1 電力会社から複数の発電所 ID が発行された場合は、枝番が一番小さい発電所 ID がカラーモニターに登録されています。
- ※ 2 インターネット接続が未開通の場合は自動更新ができませんので、更新期限を過ぎる前にインターネット接続を開通させてください。
- ※ 3 販売店・工事店による固定スケジュールの更新が必要です。お買上げの販売店・工事店に固定スケジュールの更新をご相談ください。

1. ホーム画面の使い方

現在の状況（蓄電池を設置していない場合）

現在の積算発電量、発電、消費、売電／買電を表示します。

■ 余剰買取制度の場合



■ 全量買取制度（消費計測あり）の場合



■ 全量買取制度（消費計測なし）の場合



ボタン表示	内容
実績 P.29 >	今日の実績画面に切りかえます。
エコチェック P.37 >	エコチェック画面に切りかえます。
パワコン別 P.44 >	パワコン別状況画面に切りかえます。
設定 P.48 >	設定メニュー画面に切りかえます。

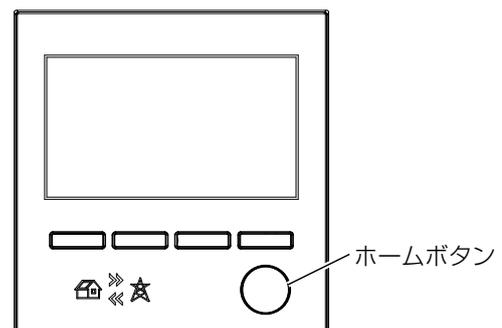
表示項目	内容
発電ピーク	本日の発電のピーク値とその時刻を示します。
積算発電量	パワーコンディショナ設置以降の発電量の積算値を示します。
発電 *1, *2	現在の発電を示します。
消費 *1, *2	現在の消費を示します。
売電または買電 *1, *2	現在の売電または買電を示します。

※1 「全量買取制度（消費計測あり）」を設定の場合は「発電」「消費」「買電」。「全量買取制度（消費計測なし）」を設定の場合は「発電」のみの表示となります。

※2 用語の説明は **P.12** > を参照ください。

お知らせ

- 画面の明るさは変更できます。 **P.52** > を参照ください。
- ホーム画面以外の画面が表示されているとき、本体の「ホーム」ボタンを押すとホーム画面が表示されます。



1. ホーム画面の使い方 つづき

現在の状況（蓄電池を設置している場合）

蓄電池を設置^{*1}している場合、現在の積算発電量、発電、消費、売電 / 買電、充電 / 放電^{*2}を表示します。

■ 放電時の場合



※消費の値は放電の値が含まれます。

■ 充電時の場合



※消費の値は充電の値が含まれます。

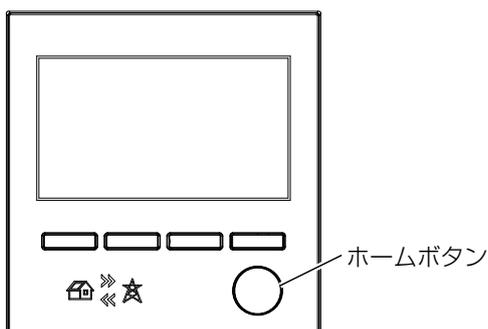
ボタン表示	内容
実績 P.29	今日の実績画面に切りかえます。
エコチェック P.37	エコチェック画面に切りかえます。
パワコン別 P.44	パワコン別状況画面に切りかえます。
設定 P.48	設定メニュー画面に切りかえます。

表示項目	内容
発電ピーク	本日の発電のピーク値とその時刻を示します。
積算発電量	パワーコンディショナ設置以降の発電量の積算値を示します。
発電 ^{*3, *4}	現在の発電を示します。
消費 ^{*3, *4}	現在の消費を示します。
売電または買電 ^{*3, *4}	現在の売電または買電を示します。
放電または充電 ^{*3, *4}	現在の放電または充電を示します。

- ※ 1 蓄電池の設置については、お買上げの販売店・工事店にご相談ください（「**蓄電池をお使いのお客様へ**」[P.16](#)を参照ください）。
- ※ 2 一般負荷に対する充電 / 放電を計測することができます。重要負荷に対する充電 / 放電を計測することはできません。
- ※ 3 全量買取制度（消費計測あり）の設定の場合は「発電」、「消費」、「買電」、「充電」または「放電」の表示となります。
- ※ 4 用語の説明は [P.12](#) を参照ください。

お知らせ

- 充放電は消費に含まれます。
- 画面の明るさは変更できます。[P.52](#)を参照ください。
- ホーム画面以外の画面が表示されているとき、本体の[ホーム]ボタンを押すとホーム画面が表示されます。



2. 実績画面の使い方

実績画面の画面遷移図

ホーム画面で [実績] ボタンを押す

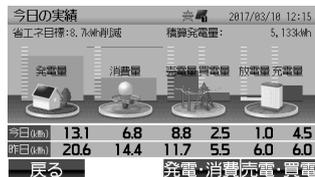
今日の実績

P.30

蓄電池を設置していない場合



蓄電池を設置している場合



発電量・消費量

日

P.31

月

P.32

年

P.33



売電量・買電量

日

P.35

月

P.35

年

P.36



お知らせ

グラフを表示している画面で、グラフ表示は更新されません。
最新のグラフを表示したい場合は、一度、今日の実績画面に戻ってください。

2. 実績画面の使い方 つづき

今日の実績

- ホーム画面で [実績] ボタンを押します。
- 現在の積算発電量と昨日および今日の発電量^{※1}、消費量^{※1}、売電量^{※1}、買電量^{※1}を表示します。

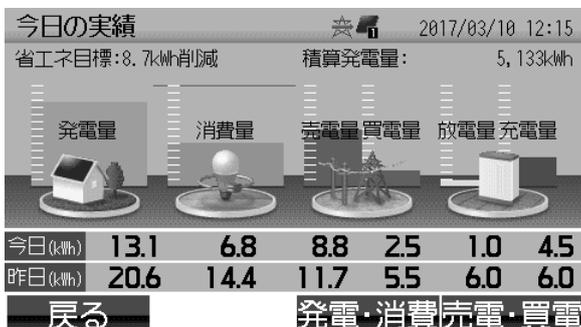
■ 蓄電池を設置していない場合



ボタン表示	内容
発電・消費 ^{※1} P.31	発電量・消費量画面に切りかえます。
売電・買電 ^{※1} P.35	売電量・買電量画面に切りかえます。 ※ 全量買取制度で消費計測なしの場合は表示されません。
戻る P.27 P.28	ホーム画面へ戻ります。

表示項目	内容
省エネ目標 ^{※2}	設定した消費量の目標に対して今日の消費がどれだけ削減または超過しているかを示します。
積算発電量	パワーコンディショナ設置以降の発電量の積算値を示します。
発電量 ^{※1}	昨日と今日の発電量を示します。
消費量 ^{※1}	昨日と今日の消費量を示します。
売電量 ^{※1}	昨日と今日の売電量を示します。
買電量 ^{※1}	昨日と今日の買電量を示します。
省エネ目標ライン ^{※2}	設定した消費量の目標を横線で示します。

■ 蓄電池を設置している場合



表示項目	内容
放電量 ^{※1}	昨日と今日の放電量を示します。
充電量 ^{※1}	昨日と今日の充電量を示します。

※1 用語の説明は P.12 を参照ください。

※2 初期設定では表示されない設定になっています。表示させるには「消費量目標設定」 P.42 で設定を変更してください。

発電量・消費量（日）

1 時間ごとの発電量^{※1}、消費量^{※1}をグラフ形式で表示します。

■ 蓄電池を設置していない場合



■ 蓄電池を設置している場合



※ 消費量に放電量および充電量が含まれます。

ボタン表示	内容
<前日 ^{※2}	前日に戻ります。
翌日> ^{※2}	翌日に進みます。
日/月/年 P.32	発電量・消費量（月）画面に切りかえます。
戻る P.30	今日の実績画面に戻ります。

表示項目	内容
発電量 ^{※1}	表示中の1日の発電量を数値で示します。
消費量 ^{※1}	表示中の1日の消費量を数値で示します。
積算発電量 ^{※1}	パワーコンディショナ設置以降の発電量の積算値を示します。 ^{※3}
積算消費量 ^{※1}	本製品設置以降の消費量の積算値を示します。
発電量グラフ	1時間ごとの発電量を示します。 (折れ線グラフ)
消費量グラフ	1時間ごとの消費量を示します。 (棒グラフ)
放電量グラフ	1時間ごとの放電量を示します。 (棒グラフ)
充電量グラフ	1時間ごとの充電量を示します。 (棒グラフ)

※1 用語の説明は P.12 を参照ください。

※2 前日または翌日のデータがない場合は、ボタンが表示されません。

※3 適合外パワーコンディショナまたは11、12台目の適合パワーコンディショナは、本製品設置以降の発電量の合算値となります。

お知らせ

消費量グラフ、放電量グラフおよび充電量グラフは色分けされますが、消費量は放電量および充電量を含んだ積算値となります。

2. 実績画面の使い方 つづき

発電量・消費量（月）

1日ごとの発電量^{*1}、消費量^{*1}をグラフ形式で表示します。

■ 蓄電池を設置していない場合



■ 蓄電池を設置している場合



※消費量に放電量および充電量が含まれます。

ボタン表示	内容
< 前月 ^{*2}	前月に戻ります。
翌月 > ^{*2}	翌月に進みます。
日/月/年 P.33	発電量・消費量（年）画面に切りかえます。
戻る P.30	今日の実績画面に戻ります。

表示項目	内容
発電量 ^{*1}	表示中の1ヶ月の発電量を数値で示します。
消費量 ^{*1}	表示中の1ヶ月の消費量を数値で示します。
省エネ目標 ^{*3}	設定した消費量の目標に対して、表示されている月の消費がどれだけ削減または超過しているかを消費量と割合で示します。
発電量グラフ	1日ごとの発電量を示します。(折れ線グラフ)
消費量グラフ	1日ごとの消費量を示します。(棒グラフ)
放電量グラフ	1日ごとの放電量を示します。(棒グラフ)
充電量グラフ	1日ごとの充電量を示します。(棒グラフ)
省エネ目標ライン ^{*3}	設定した消費量の目標を横線で示します。

※1 用語の説明は P.12 を参照ください。

※2 前月または翌月のデータがない場合は、ボタンが表示されません。

※3 初期設定では表示されない設定になっています。表示させるには「消費量目標設定」 P.42 で設定を変更してください。

お知らせ

消費量グラフ、放電量グラフおよび充電量グラフは色分けされますが、消費量は放電量および充電量を含んだ積算値となります。

発電量・消費量（年）

1ヶ月ごとの発電量^{*1}、消費量^{*1}、前年の発電量^{*1}をグラフ形式で表示します。

■ 蓄電池を設置していない場合



■ 蓄電池を設置している場合



※消費量に放電量および充電量が含まれます。

ボタン表示	内容
< 前年 ^{*2}	前年に戻ります。
翌年 > ^{*2}	翌年に進みます。
日/月/年 P.31	発電量・消費量（日）画面に切りかえます。
戻る P.30	今日の実績画面に戻ります。

表示項目	内容
発電量 ^{*1}	表示中の1年の発電量を数値で示します。
消費量 ^{*1}	表示中の1年の消費量を数値で示します。
省エネ目標 ^{*3}	設定した消費量の目標に対して、表示されている年の消費がどれだけ削減または超過しているかを消費量と割合で示します。
発電量グラフ	1ヶ月ごとの発電量を示します。(折れ線グラフ)
消費量グラフ	1ヶ月ごとの消費量を示します。(棒グラフ)
放電量グラフ	1ヶ月ごとの放電量を示します。(棒グラフ)
充電量グラフ	1ヶ月ごとの充電量を示します。(棒グラフ)
省エネ目標ライン ^{*3}	設定した消費量の目標を横線で示します。
前年実績グラフ ^{*4}	前年の発電量を示します。(折れ線グラフ)

※1 用語の説明は P.12 を参照ください。

※2 前年または翌年のデータがない場合は、ボタンが表示されません。

※3 初期設定では表示されない設定になっています。表示させるには「消費量目標設定」 P.42 で設定を変更してください。

※4 前年の発電データがない場合は、表示されません。

お知らせ

消費量グラフ、放電量グラフおよび充電量グラフは色分けされますが、消費量は放電量および充電量を含んだ積算値となります。

2. 実績画面の使い方 つづき

■ 特定の年月日を表示するには

- 発電量・消費量グラフの画面では、最初に日のグラフが表示され、[日/月/年] ボタンを押すごとに表示が 日→月→年→日→…のように変わります。
- 特定の年月日を表示するには以下の例に従って操作を行ってください。「売電量・買電量の画面」[\[P.35-36\]](#)、「個別消費量の画面」[\[P.39-40\]](#)、「パワコン別発電量の画面」[\[P.46-47\]](#) も同様です。

例) 2017年1月1日時点から2015年8月12日のグラフを表示する場合



- 1 ホーム画面から[実績]ボタン→[発電・消費]ボタンを押します
発電量・消費量(日)画面となり、その時点の日付(2017年1月1日)が表示されます



- 2 表示したい日に変更します
(本例では2017年1月1日から2016年12月12日に変更します)



- 3 [日/月/年]ボタンを押して月の表示に切りかえた後、表示したい月に変更します
(本例では2016年12月(2016/12/12)から2016年8月(2016/8/12)に変更します)



- 4 [日/月/年]ボタンを押して年の表示に切りかえた後、表示したい年に変更します
(本例では2016年(2016/8/12)から2015年(2015/8/12)に変更します)



- 5 [日/月/年]ボタンを押して日の表示に切りかえます
表示したい年月日が表示されます
(本例では2015年8月12日が表示されます)

売電量・買電量（日）

1時間ごとの売電量^{※1}、買電量^{※1}をグラフ形式で表示します。

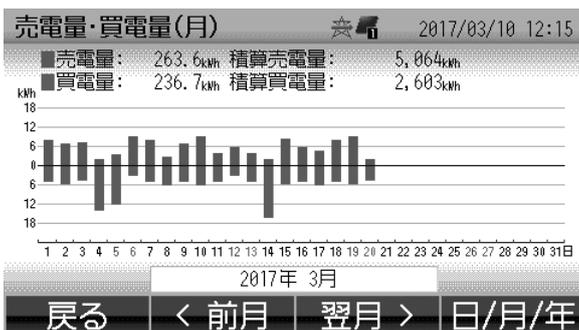


ボタン表示	内容
<前日 ^{※2}	前日に戻ります。
翌日> ^{※2}	翌日に進みます。
日/月/年 P.35	売電量・買電量（月）画面に切りかえます。
戻る P.30	今日の実績画面に戻ります。

表示項目	内容
売電量グラフ	1時間ごとの売電量を示します。
買電量グラフ	1時間ごとの買電量を示します。
売電量 ^{※1}	表示中の1日の売電量を数値で示します。
買電量 ^{※1}	表示中の1日の買電量を数値で示します。
積算売電量	本製品設置以降の売電量の積算値を示します。
積算買電量	本製品設置以降の買電量の積算値を示します。

売電量・買電量（月）

1日ごとの売電量^{※1}、買電量^{※1}をグラフ形式で表示します。



ボタン表示	内容
<前月 ^{※2}	前月に戻ります。
翌月> ^{※2}	翌月に進みます。
日/月/年 P.36	売電量・買電量（年）画面に切りかえます。
戻る P.30	今日の実績画面に戻ります。

表示項目	内容
売電量グラフ	1日ごとの売電量を示します。
買電量グラフ	1日ごとの買電量を示します。
売電量 ^{※1}	表示中の1ヶ月の売電量を数値で示します。
買電量 ^{※1}	表示中の1ヶ月の買電量を数値で示します。
積算売電量	本製品設置以降の売電量の積算値を示します。
積算買電量	本製品設置以降の買電量の積算値を示します。

※1 用語の説明は P.12 を参照ください。

※2 前日（前月）または翌日（翌月）のデータがない場合は、ボタンが表示されません。

2. 実績画面の使い方 つづき

売電量・買電量（年）

1ヶ月ごとの売電量^{※1}、買電量^{※1}をグラフ形式で表示します。



ボタン表示	内容
<前年 ^{※2}	前年に戻ります。
翌年> ^{※2}	翌年に進みます。
日/月/年 P.35	売電量・買電量（日）画面に切りかえます。
戻る P.30	今日の実績画面に戻ります。

表示項目	内容
売電量グラフ	1ヶ月ごとの売電量を示します。
買電量グラフ	1ヶ月ごとの買電量を示します。
売電量 ^{※1}	表示中の1年の売電量を数値で示します。
買電量 ^{※1}	表示中の1年の買電量を数値で示します。
積算売電量	本製品設置以降の売電量の積算値を示します。
積算買電量	本製品設置以降の買電量の積算値を示します。

※1 用語の説明は P.12 を参照ください。

※2 前年または翌年のデータがない場合は、ボタンが表示されません。

3. エコチェック画面の使い方

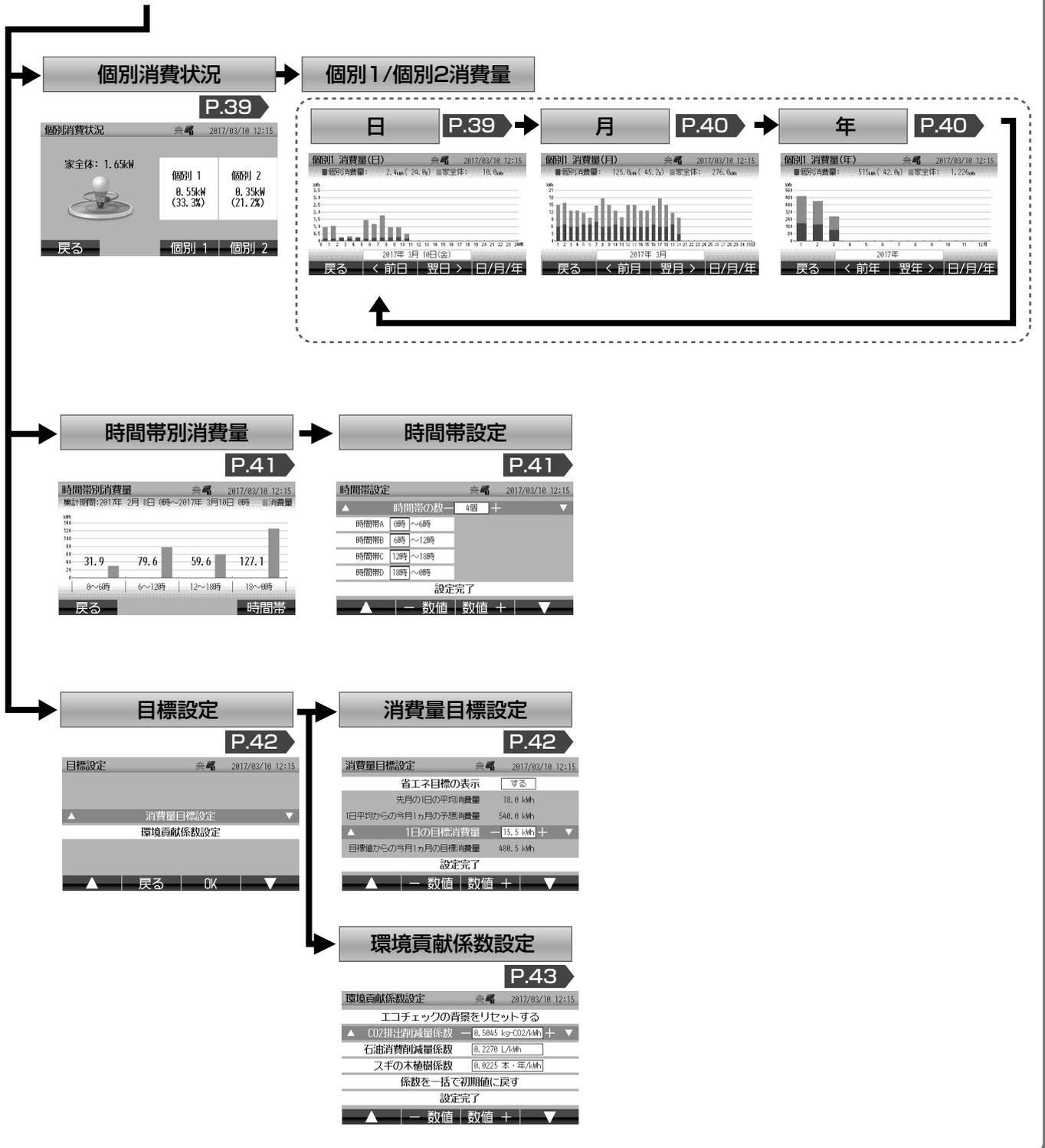
エコチェック画面の画面遷移図

ホーム画面で [エコチェック] ボタンを押す



お知らせ

グラフを表示している画面では、グラフ表示は更新されません。最新のグラフを表示したい場合は、一度、エコチェック画面（個別消費状況画面）に戻ってください。



3. エコチェック画面の使い方 つづき

エコチェック

- ホーム画面で [エコチェック] ボタンを押します。
- 現在の積算発電量に応じた「CO₂ 排出削減量」、「石油消費削減量」と「スギの木植樹」に換算した値を表示するとともに、積算発電量に応じて動物や植物が増えて賑やかな画面にステップアップします。



ボタン表示	内容
個別消費 P.39	個別消費状況画面に切りかえます。 ※ 別売の個別電力計測用電流センサーの取付けが必要です。 個別電力計測用電流センサーが接続、設定されていない場合は表示されません。
時間帯別 P.41	時間帯別消費量画面に切りかえます。
目標設定 P.42	省エネの目標を設定する消費量目標設定画面に切りかえます。
戻る P.27 P.28	ホーム画面に戻ります。

表示項目	内容
積算発電量	パワーコンディショナ設置以降の発電量の積算値を示します。
CO ₂ 排出削減量	太陽光発電で発電した電力量を石油火力発電で発電したと仮定して、石油火力発電で排出される CO ₂ の量を、太陽光発電により削減できた量として換算した値です。
石油消費削減量	太陽光発電で発電した電力量を石油火力発電で発電したと仮定して、石油火力発電で消費する石油の量を、太陽光発電により削減できた量として換算した値です。
スギの木植樹	太陽光発電で削減できる CO ₂ 排出量を、1 年間に 1 本のスギの木が吸収する CO ₂ の量に換算して、相当するスギの木の木の本数です。

■ 環境貢献度換算係数について

環境貢献度換算係数	説明
CO ₂ 換算係数	<ul style="list-style-type: none"> ● 太陽光発電で発電した電力量を石油火力発電で発電したと仮定して、石油火力発電で排出される CO₂ の量を太陽光発電により削減できた量として換算する係数です。 ● 工場出荷時の初期値は、0.5045kg-CO₂/kWh です。^{*1}
石油換算係数	<ul style="list-style-type: none"> ● 太陽光発電で発電した電力量を石油火力発電で発電したと仮定して、石油火力発電で消費する石油の量を太陽光発電により削減できた量として換算する係数です。 ● 工場出荷時の初期値は、0.2270L/kWh です。^{*2}
スギの木換算係数	<ul style="list-style-type: none"> ● 太陽光発電で削減できる CO₂ 排出量を、1 年間に 1 本のスギの木が吸収する CO₂ の量に換算して、植樹できた本数として換算する係数です。 ● 工場出荷時の初期値は、0.0225 本・年 /kWh です。^{*3}

※ 1 JPEA 太陽光発電協会表示ガイドライン (平成 26 年度) CO₂ 削減に関する基準に基づく。

※ 2 JPEA 太陽光発電協会表示ガイドライン (平成 26 年度) 石油の削減量の表記に基づく。

※ 3 環境省 / 林野庁資料「地球温暖化防止のための緑の吸収源対策」に基づく。

個別消費状況

- 分岐ブレーカー（最大2ヶ所）の現在の消費^{※1}を表示します。
- 分岐ブレーカーに個別電力計測用電流センサーを接続していない場合、この画面は表示されません。



ボタン表示	内容
個別 1 P.39	個別 1 の個別消費量 (日) 画面に切りかえます。
個別 2 P.39	個別 2 の個別消費量 (日) 画面に切りかえます。
戻る P.38	エコチェック画面に戻ります。

※ 接続していないセンサーのボタンは表示されません。

表示項目	内容
家全体	家全体の消費を示します。ホーム画面の消費と同じです。
個別 1	分岐ブレーカー 1 の消費、および家全体に占める割合 (%) を示します。
個別 2	分岐ブレーカー 2 の消費、および家全体に占める割合 (%) を示します。

個別消費量 (日)

家全体の消費量^{※1}と分岐ブレーカーごとの消費量^{※1}を1時間ごとにグラフ形式で表示します。



ボタン表示	内容
< 前日 ^{※2}	前日に戻ります。
翌日 > ^{※2}	翌日に進みます。
日 / 月 / 年 P.40	個別消費量 (月) 画面に切りかえます。
戻る P.39	個別消費状況画面に戻ります。

表示項目	内容
家全体グラフ	家全体の1時間ごとの消費量を示します。
個別グラフ	選択した分岐ブレーカーの1時間ごとの消費量を示します。
個別消費量 ^{※1}	選択した分岐ブレーカーの表示中の1日の消費量、および家全体に占める割合 (%) を数値で示します。
家全体 ^{※3}	家全体の表示中の1日の消費量を数値で示します。今日の実績 P.30 の消費量と同じです。

※ 上の画面は「個別 1」の例です。

※1 用語の説明は P.12 を参照ください。

※2 前日または翌日のデータがない場合は、ボタンが表示されません。

※3 個別消費状況画面となまえは同じですが、ここでは消費量^{※1}（個別消費状況画面は消費^{※1}）となります。

3. エコチェック画面の使い方 つづき

個別消費量（月）

家全体の消費量^{※1}と分岐ブレーカーごとの消費量^{※1}を1日ごとにグラフ形式で表示します。



※ 上の画面は「個別1」の例です。

ボタン表示	内容
<前月 ^{※2}	前月に戻ります。
翌月> ^{※2}	翌月に進みます。
日/月/年 P.40	個別消費量（年）画面に切りかえます。
戻る P.39	個別消費状況画面に戻ります。

表示項目	内容
家全体グラフ	家全体の1日ごとの消費量を示します。
個別グラフ	選択した分岐ブレーカーの1日ごとの消費量を示します。
個別消費量	選択した分岐ブレーカーの表示中の1ヶ月の消費量、および家全体に占める割合（%）を数値で示します。
家全体 ^{※3}	家全体の表示中の1ヶ月の消費量を数値で示します。

個別消費量（年）

家全体の消費量^{※1}と分岐ブレーカーごとの消費量^{※1}を1ヶ月ごとにグラフ形式で表示します。



※ 上の画面は「個別1」の例です。

ボタン表示	内容
<前年 ^{※2}	前年に戻ります。
翌年> ^{※2}	翌年に進みます。
日/月/年 P.39	個別消費量（日）画面に切りかえます。
戻る P.39	個別消費状況画面に戻ります。

表示項目	内容
家全体グラフ	家全体の月ごとの消費量を示します。
個別グラフ	選択した分岐ブレーカーの1ヶ月ごとの消費量を示します。
個別消費量	選択した分岐ブレーカーの表示中の1年の消費量、および家全体に占める割合（%）を数値で示します。
家全体 ^{※3}	家全体の表示中の1年の消費量を数値で示します。

※1 用語の説明は P.12 を参照ください。

※2 前月（前年）または翌月（翌年）のデータがない場合は、ボタンが表示されません。

※3 個別消費状況画面となまえは同じですが、ここでは消費量^{※1}（個別消費状況画面は消費^{※1}）となります。

時間帯別消費量

- 前日までの 30 日間分の家全体の消費量 [P.12] を時間帯ごとに集計したグラフに表示します。
- 本製品を設置してから 30 日未満などで 30 日分のデータが無い場合は、存在するデータの範囲での集計になります。



- ※ 上の画面は 4 つの時間帯で集合させている例です。
- ※ グラフに表示されている数値は、集計した値です。(単位は kWh)

ボタン表示	内容
時間帯 [P.41]	時間帯設定画面に切りかえます。 ※ 時間帯は 2 個から最大 6 個まで設定できます。
戻る [P.38]	エコチェック画面に戻ります。

表示項目	内容
時間帯別消費量グラフ	設定した時間帯ごとに消費量を集計してグラフで示します。

時間帯設定

- 消費量を集計したい [時間帯の数] を設定し、各時間帯 (A ~ F) の範囲を設定します。
- 2 個から最大 6 個まで設定できます。
- 各時間帯をすべて設定したら、[設定完了] を選んで [OK] で設定を保存、または [戻る] でキャンセルします。

時間帯設定 2017/03/10 12:15

時間帯の数 4個

時間帯A	0時 ~ 6時
時間帯B	6時 ~ 12時
時間帯C	12時 ~ 18時
時間帯D	18時 ~ 0時

設定完了

時間帯設定 2017/03/10 12:15

時間帯の数 6個

時間帯A	0時 ~ 4時	時間帯E	16時 ~ 20時
時間帯B	4時 ~ 8時	時間帯F	20時 ~ 0時
時間帯C	8時 ~ 12時		
時間帯D	12時 ~ 16時		

設定完了

ボタン表示	内容
▲	1 つ前の項目に移動します。
▼	1 つ次の項目に移動します。
- 数値	数値を減らします。
数値+	数値を増やします。
OK [P.41]	設定を保存して時間帯別消費量画面に戻ります。
戻る [P.41]	設定をキャンセルして時間帯別消費量画面に戻ります。

※ ボタンは選択している項目によって変わります。

設定	内容
時間帯の数	2 個から最大 6 個までで設定します。
時間帯 (A ~ F)	それぞれの時間帯の時間範囲を設定します。

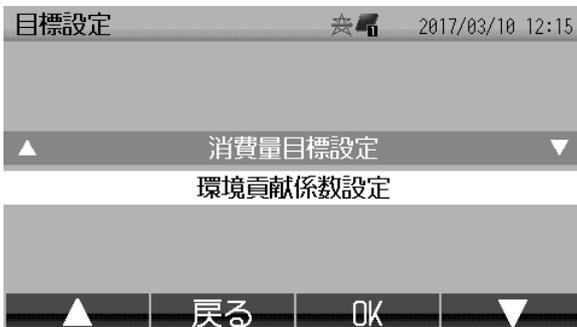
※ 初期値は以下のとおりです。

- 時間帯の数：4
- 時間帯 A：0 時～ 6 時
- 時間帯 B：6 時～ 12 時
- 時間帯 C：12 時～ 18 時
- 時間帯 D：18 時～ 0 時

3. エコチェック画面の使い方 つづき

目標設定

[消費量目標設定]、[環境貢献係数設定] を選択して各設定画面へ移動します。



ボタン表示	内容
▲	1 つ前の項目に移動します。
▼	1 つ次の項目に移動します。
OK	選択されている設定画面に切りかえます。
戻る [P.38]	エコチェック画面に戻ります。

選択	内容
消費量目標設定 [P.42]	消費量目標設定画面に切りかえます。
環境貢献係数設定 [P.43]	環境貢献係数設定画面に切りかえます。

消費量目標設定

- 電力量・消費量画面とそのグラフ [P.31-33] へ省エネ目標と省エネ目標ラインの表示有無を選択できます。
- 1日あたりの目標消費量を設定します。

■ 省エネ目標の表示をしないを選択している場合



■ 省エネ目標の表示をするを選択している場合



ボタン表示	内容
▲	1 つ前の項目に移動します。
▼	1 つ次の項目に移動します。
する / しない	省エネ目標の表示をする / しないを切りかえます。
- 数値	数値を減らします。
数値+	数値を増やします。
OK [P.42]	設定を保存して目標設定画面に戻ります。
戻る [P.42]	設定を保存しないで目標設定画面に戻ります。

※ ボタンは選択している項目によって変わります。

設定	内容
省エネ目標の表示	ホーム画面および実績画面で省エネ目標ラインの表示をする / しないを選択します。
先月の1日の平均消費量	先月の実績から1日の消費量を算出した値を表示します。
1日平均からの今月1ヵ月の予想消費量	先月の実績から予想した今月の消費量を表示します。
1日の目標消費量	先月の消費量を参考に1日分の消費量の目標値を設定します。
目標値からの今月1ヵ月の目標消費量	上で設定した「1日の目標消費量」から算出した1ヶ月の目標消費量を表示します。

環境貢献係数設定

- エコチェック背景のリセット、環境貢献度換算係数^{*1}の値の変更、および係数を初期値^{*1}に戻すことができます。
- エコチェック背景のリセットは、[エコチェックの背景をリセットする]を選択し、[リセット] ボタンを押します（リセットを行うと、動物や植物の表示がされた状態 **P.38** に戻ります）。
- 環境貢献係数の初期化は [係数を一括で初期値に戻す] を選択し、[初期値へ] ボタンを押します。

環境貢献係数設定 2017/03/10 12:15

▲ エコチェックの背景をリセットする ▼

CO2排出削減量係数 0.5045 kg-CO2/kWh

石油消費削減量係数 0.2270 L/kWh

スギの木植樹係数 0.0225 本・年/kWh

係数を一括で初期値に戻す

設定完了

▲ リセット ▼

環境貢献係数設定 2017/03/10 12:15

エコチェックの背景をリセットする

▲ CO2排出削減量係数 0.5045 kg-CO2/kWh ▼

石油消費削減量係数 0.2270 L/kWh

スギの木植樹係数 0.0225 本・年/kWh

係数を一括で初期値に戻す

設定完了

▲ - 数値 数値 + ▼

環境貢献係数設定 2017/03/10 12:15

エコチェックの背景をリセットする

CO2排出削減量係数 0.5045 kg-CO2/kWh

石油消費削減量係数 0.2270 L/kWh

スギの木植樹係数 0.0225 本・年/kWh

▲ 係数を一括で初期値に戻す ▼

設定完了

▲ 初期値へ ▼

環境貢献係数設定 2017/03/10 12:15

エコチェックの背景をリセットする

CO2排出削減量係数 0.5045 kg-CO2/kWh

石油消費削減量係数 0.2270 L/kWh

スギの木植樹係数 0.0225 本・年/kWh

係数を一括で初期値に戻す

設定完了

▲ 戻る OK ▼

ボタン表示	内容
▲	1 つ前の項目に移動します。
▼	1 つ次の項目に移動します。
リセット	エコチェックの背景をリセットします。
-数値	数値を減らします。 ※ 長押しすると数値の変化が加速します。
数値+	数値を増やします。 ※ 長押しすると数値の変化が加速します。
初期値へ	係数を初期値に戻します。
OK P.42	設定を保存して目標設定画面に戻ります。
戻る P.42	設定を保存しないで目標設定画面に戻ります。

※ ボタンは選択している項目によって変わります。

設定	内容
エコチェックの背景をリセットする	[リセット] ボタンを押すと、リセットの確認画面が表示されるので、[了解] ボタンを押すと背景がリセットされます。（確認画面で [キャンセル] ボタンを押すとリセットをキャンセルします。）
CO ₂ 排出削減量係数	CO ₂ 換算係数を設定する場合に選択して [-数値] ボタンまたは [数値+] ボタンで値を変更します。
石油消費削減量係数	石油換算係数を設定する場合に選択して [-数値] ボタンまたは [数値+] ボタンで値を変更します。
スギの木植樹係数	スギの木換算係数を設定する場合に選択して [-数値] ボタンまたは [数値+] ボタンで値を変更します。
係数を一括で初期値に戻す	[初期値へ] ボタンを押すと初期化の確認画面が表示されますので [了解] ボタンを押すと係数が初期値になります。（確認画面で [キャンセル] ボタンを押すと初期化をキャンセルします。）

※ 1 「**■環境貢献度換算係数について**」 **P.38** を参照ください。

4. パワコン別状況画面の使い方

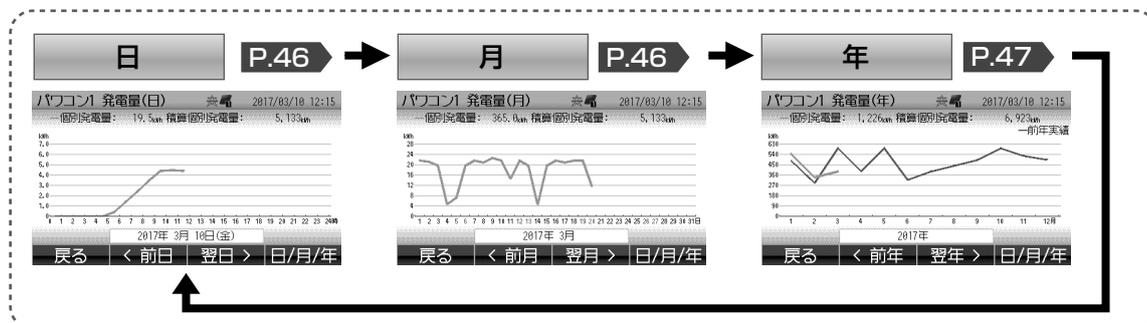
パワコン別状況画面の画面遷移

ホーム画面で [パワコン別] ボタンを押す



各パワーコンディショナを選択してから [OK] ボタンを押す

パワコン別発電量



お知らせ

- P** はパワーコンディショナの番号を表します。(例「P01」は「パワーコンディショナ 1」) カッコ内の数字は各パワーコンディショナに設定されたアドレスを表します。
- グラフを表示している画面ではグラフ表示は更新されません。最新のグラフを表示したい場合は、一度、パワコン別状況画面に戻ってください。

パワコン別状況

- ホーム画面で [パワコン別] ボタンを押します。
- パワーコンディショナごとの運転状況と発電量を表示します。

パワコン別状況		2017/03/10 12:15	
P01(00): 本体停止 0.00kW	P02(01): 運転中 3.90kW		
P03(02): 準備中 0.00kW	P04(03): 発電不足 0.00kW		
P05(04): 運転中 4.40kW	P06(05): 運転中 4.50kW		
P07(06): 温度制限 2.50kW	P08(07): 電圧抑制 3.90kW		
P09(08): 運転中 4.60kW	P10(09): 運転中 4.50kW		
適合外1: 本体停止 0.00kW	適合外2: 運転中 4.20kW		
▲	戻る	OK	▼

※ 上の画面は表示例で、実際に表示される内容と異なります。接続の設定がされているパワーコンディショナだけが表示されます。

ボタン表示	内容
▲	1つ前のパワーコンディショナに移動します。
▼	1つ次のパワーコンディショナに移動します。
OK [P.46] >	選択しているパワーコンディショナのパワコン別発電量 (日) 画面に切りかえます。
戻る [P.27] > [P.28] >	ホーム画面に戻ります。

表示項目	内容
各パワーコンディショナの状態	「パワーコンディショナ番号 (アドレス): 運転状況 発電 [kW]」を示します。

- 運転状況は適合パワーコンディショナ 1 ~ 10 と適合外パワーコンディショナ 1、2 (適合パワーコンディショナ 11、12 台目) で表示と内容が異なります。

■ 適合パワーコンディショナ 1 ~ 10 の運転状況の表示内容

表示	内容
運転中	パワーコンディショナが連系運転で発電中です。
本体停止	パワーコンディショナ本体の運転切換スイッチによってパワーコンディショナが発電を停止しています。
停止中	カラーモニターからの一括操作によってパワーコンディショナが発電を停止しています。
夜間停止	夜間または荒天のためパワーコンディショナの電源が入っていません。または、パワーコンディショナ (接続箱) の太陽電池開閉器、直流側開閉器が「切」になっています。
発電不足	日射が足りないため、発電していない状態です。
連系待ち	連系待ち状態です。
準備中	パワーコンディショナが発電準備中です。
停電中	商用電源が停電中です。
温度制限 [P.57] >	温度出力制限が動作しています。
電圧抑制 [P.57] >	電圧上昇抑制が動作しています。
低温待機	パワーコンディショナの内部温度が低いため、運転待機中です。
保護待機	商用電源電圧または周波数に異常があり、運転待機中です。
保護停止	連系保護のため発電を停止しています。手動により復帰する必要があります。
出力制御 [P.10] >	「出力制御あり」の場合で、出力制御運転中であることを示します。
自立運転	パワーコンディショナが自立運転で発電中です。
電流超過	自立運転において、使用している電流の合計が上限を超えています。
15A 超過	自立運転において、使用しているコンセントのいずれかの電流が 15A を超えています。
E - **	パワーコンディショナにエラーが発生しています。パワーコンディショナ本体に表示されている表示内容をもとに、パワーコンディショナの取扱説明書に従って対処してください。(カラーモニターに表示されるエラー番号とパワーコンディショナ本体に表示されるエラー番号が異なる場合があります。)

■ 適合外パワーコンディショナ 1、2 (適合パワーコンディショナ 11、12 台目) の運転状況の表示内容

表示	内容
運転中	パワーコンディショナが連系運転で発電中です。
本体停止	上記以外

4. パワコン別状況画面の使い方 つづき

パワコン別発電量（日）

1 時間ごとの発電量^{※1} をグラフ形式で表示します。



※ 上の画面は「パワーコンディショナ 1」の例です。

ボタン表示	内容
<前日 ^{※2}	前日に戻ります。
翌日> ^{※2}	翌日に進みます。
日/月/年 P.46	パワコン別発電量（月）画面に切りかえます。
戻る P.45	パワコン別状況画面に戻ります。

表示項目	内容
発電量グラフ	1 時間ごとのパワーコンディショナ別発電量を示します。
個別発電量 ^{※1}	表示中の 1 日のパワーコンディショナ別発電量を示します。
積算個別 ^{※1} 発電量	パワーコンディショナ設置以降のパワーコンディショナ別発電量の積算値を示します。 ^{※3}

パワコン別発電量（月）

1 日ごとの発電量^{※1} をグラフ形式で表示します。



※ 上の画面は「パワーコンディショナ 1」の例です。

ボタン表示	内容
<前月 ^{※2}	前月に戻ります。
翌月> ^{※2}	翌月に進みます。
日/月/年 P.47	パワコン別発電量（年）画面に切りかえます。
戻る P.45	パワコン別状況画面に戻ります。

表示項目	内容
発電量グラフ	1 日ごとのパワーコンディショナ別発電量を示します。
個別発電量 ^{※1}	表示中の 1 ヶ月のパワーコンディショナ別発電量を示します。
積算個別 ^{※1} 発電量	パワーコンディショナ設置以降のパワーコンディショナ別発電量の積算値を示します。 ^{※3}

※ 1 用語の説明は P.12 を参照ください。

※ 2 前日（前月）または翌日（翌月）のデータがない場合は、ボタンが表示されません。

※ 3 適合外パワーコンディショナまたは 11、12 台目の適合パワーコンディショナは、本製品設置以降の発電量の合算値となります。

パソコン別発電量（年）

1ヶ月ごとの発電量^{※1}をグラフ形式で表示します。



※ 上の画面は「パワーコンディショナ 1」の例です。

ボタン表示	内容
<前年 ^{※2}	前年に戻ります。
翌年> ^{※2}	翌年に進みます。
日/月/年 P.46	パソコン別発電量（日）画面に切りかえます。
戻る P.45	パソコン別状況画面に戻ります。

表示項目	内容
発電量グラフ	1ヶ月ごとのパワーコンディショナ別発電量を示します。
個別発電量 ^{※1}	表示中の1年のパワーコンディショナ別発電量を示します。
積算個別 ^{※1} 発電量	パワーコンディショナ設置以降のパワーコンディショナ別発電量の積算値を示します。 ^{※3}
前年実績 グラフ ^{※4}	前年同月の月ごとのパワーコンディショナ別発電量を示します。

※1 用語の説明は P.12 を参照ください。

※2 前年または翌年のデータがない場合は、ボタンが表示されません。

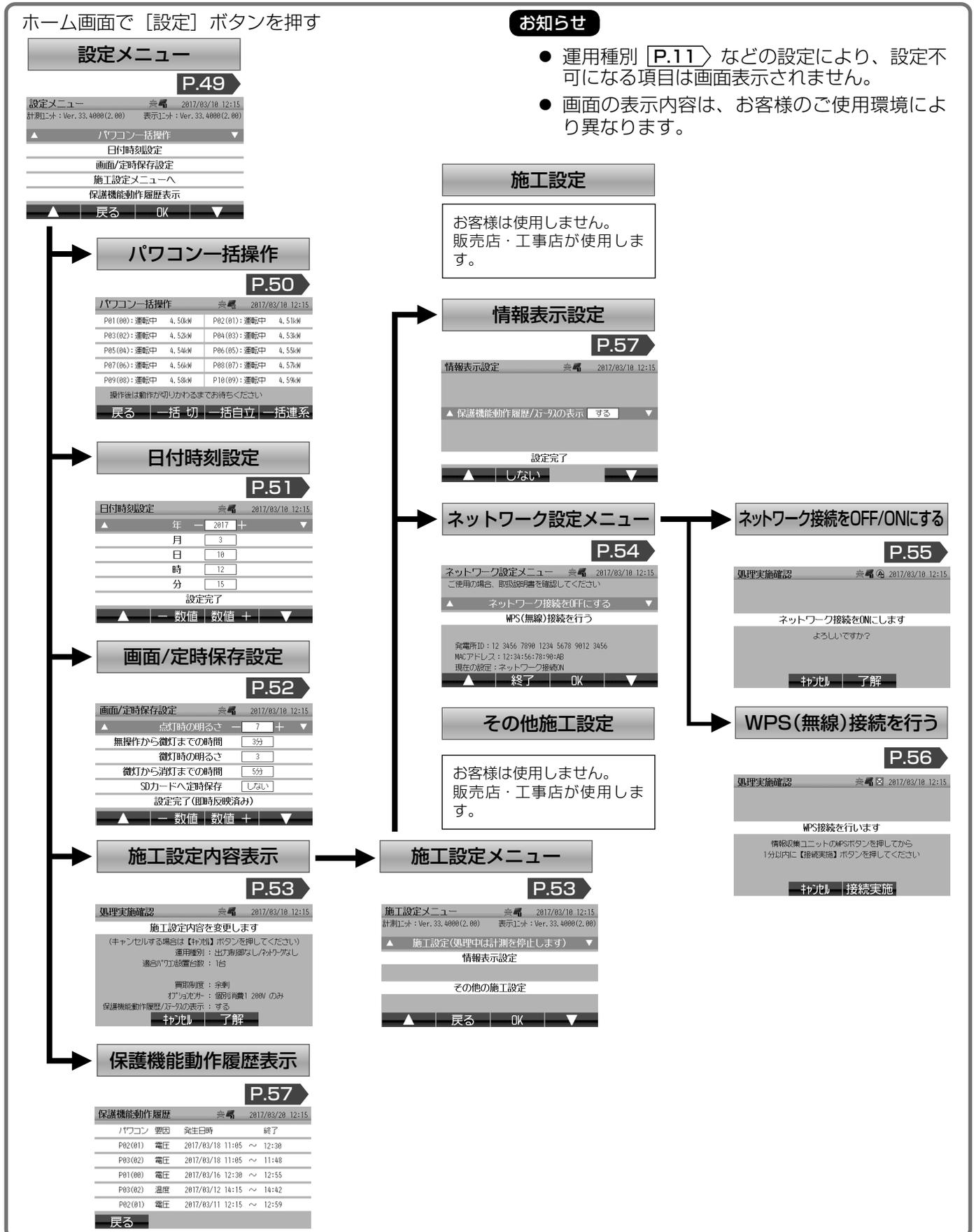
※3 適合外パワーコンディショナまたは 11、12 台目の適合パワーコンディショナは、本製品設置以降の発電量の合算値となります。

※4 前年の発電データがない場合は、表示されません。

5. 設定画面の使い方

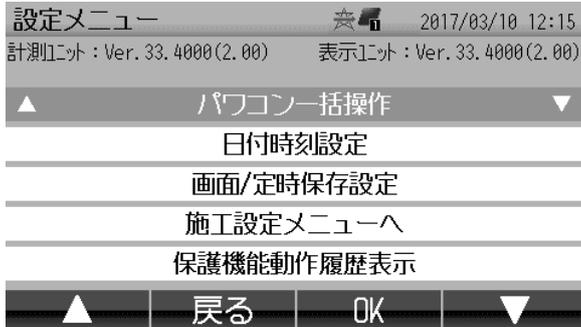
お客様が設定確認や設定変更などで使用する画面についての説明です。各画面は設定メニュー画面から下記の画面遷移図のように、順を追って遷移します。

設定画面の画面遷移図



設定メニュー

- ホーム画面で [設定] ボタンを押します。
- 各設定項目を選択することができます。
- 「計測ユニット:」および「表示ユニット:」の「Ver.」のうしろの数字はソフトウェアのバージョン番号を表します。(製品に表示されているバージョン番号は本紙と異なる場合があります。)



- ※ 上の画面は「出力制御なし/ネットワークなし」[P.11](#) の場合であり、設定によって表示内容が異なります。
- ※ 「出力制御あり」[P.10](#) の場合、「発電所 ID」と「固定スケジュールの更新期限」が表示されます。

ボタン表示	内容
▲	1 つ前の項目に移動します。
▼	1 つ次の項目に移動します。
OK	選択されている各画面に切りかえます。
戻る P.27 P.28	ホーム画面に戻ります。

選択	内容
パワコン一括操作 P.50	パワーコンディショナー一括操作 (一括切/一括入、一括自立/一括連系) を行う画面に切りかえます。
日付時刻設定 P.51	日付時刻設定画面に切りかえます。 ※ お客様による日付・時刻の設定が可能な場合 P.25 のみ表示されます。
画面 / 定時保存設定 P.52	画面 / 定時保存設定画面に切りかえます。
施工設定メニューへ P.53	施工設定内容表示画面に切りかえます。
保護機能動作履歴表示 P.57	保護機能動作履歴表示画面に切りかえます。 ※ 適合パワーコンディショナーに接続していて、かつ施工設定メニューの情報表示設定画面 P.57 で [表示する] が選択されている場合に表示されます。

お知らせ

設定中に停電した場合は設定が反映されていない可能性がありますので再度設定しなおしてください。

5. 設定画面の使い方 つづき

パワコン一括操作

- 画面の呼び出し方は「設定画面の画面遷移図」P.48 を参照ください。
- 通信ケーブルで接続されているすべての適合パワーコンディショナに対し、一括切 / 一括入、一括自立 / 一括連系の切りかえができます。

パワコン一括操作				時刻 2017/03/10 12:15	
P01(00): 運転中	4.50kW	P02(01): 運転中	4.51kW		
P03(02): 運転中	4.52kW	P04(03): 運転中	4.53kW		
P05(04): 運転中	4.54kW	P06(05): 運転中	4.55kW		
P07(06): 運転中	4.56kW	P08(07): 運転中	4.57kW		
P09(08): 運転中	4.58kW	P10(09): 運転中	4.59kW		
操作後は動作が切りかわるまでお待ちください					
戻る	一括切	一括自立	一括連系		

アドレス 運転状態 発電
パワコンディショナ番号

メモ

夜間の停電や断線などでパワーコンディショナと通信できない場合、「操作できるパワーコンディショナがありません」と表示されます。
(夜間の停電の場合、翌日にパワーコンディショナが運転を開始すると自動的に表示されるようになります。)

お願い

複数のパワーコンディショナを同時に操作するときは、すべてのパワコンの「運転切換スイッチ」を「連系」または「自立」に設定してください。

ボタン表示	内容
一括切 / 一括入	操作可能なすべてのパワーコンディショナの運転を停止 / 開始します。 ^{※1}
一括自立	操作可能なすべてのパワーコンディショナを自立運転にします。 ^{※1}
一括連系	操作可能なすべてのパワーコンディショナを連系運転にします。 ^{※1}
戻る [P.49]	設定メニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 操作が完了するまでに時間がかかる場合があります。
- [一括切] または [一括入] の表示切りかえは、一台でも「入」のパワーコンディショナがあれば [一括切]、すべてのパワーコンディショナが「切」であれば [一括入] となります。
- 各パワーコンディショナ別に操作することはできません。
- パワーコンディショナに対する操作はパワーコンディショナ本体でも可能です。パワーコンディショナ、カラーモニター問わず、最後に行った操作が有効になります。
- 適合外パワーコンディショナおよび適合パワーコンディショナ (11、12 台目) については操作できません。
- パワーコンディショナの台数によって運転状況の表示までに時間がかかる場合があります。2 分程度待ってから、一度、設定メニュー画面に遷移し、再びパワコン一括操作画面に戻り運転状況を確認してから次の操作を行ってください。

※1 一括切 / 一括入、一括自立 / 一括連系のボタンを押すと切りかえの実施確認画面が表示されます。

処理実施確認		時刻 2017/03/10 12:15	
パワコン操作「一括運転切り」を行います			
よろしいですか?			
キャンセル	了解		

ボタン表示	内容
了解	一括切りかえを行います。
キャンセル	切りかえをキャンセルします。

日付時刻設定

- 画面の呼び出し方は「設定画面の画面遷移図」[P.48](#)を参照ください。
- 日付・時刻の変更ができます（お客様による日付・時刻の設定が可能な場合 [P.25](#) のみ表示されます）。

日付時刻設定 2017/03/10 12:15

▲ 年 2017 ▼

月 3

日 10

時 12

分 15

設定完了

▲ - 数値 数値 + ▼

日付時刻設定 2017/03/10 12:15

年 2017

月 3

日 10

時 12

分 15

▲ 設定完了 ▼

▲ 戻る OK ▼

ボタン表示	内容
▲	1 つ前の項目に移動します。
▼	1 つ次の項目に移動します。
- 数値	数値を減らします。
数値+	数値を増やします。
OK P.49	設定を保存して設定メニュー画面に戻ります。
戻る P.49	設定を保存しないで設定メニュー画面に戻ります。

※ ボタンは選択している項目によって変わります。

設定	内容
年、月、日、時、分	日付、時刻を設定します。

お願い

本画面のままだった場合、設定内容は変化しませんので、[OK] ボタンを押す前に、正しい時刻であることを確認してください。

お知らせ

- 3 日以上停電が続くことがあると、日付・時刻情報が消失し、日付時刻設定画面が表示される場合 [P.62](#) があります。この場合、正しく時刻を設定しないと電力データの記録がされません。
- 30 分以上ずれた時刻修正を行った場合、電力データが正しく表示されなかったり、グラフが欠落する場合があります。
- 現在の日付よりも過去に変更しようとした場合、下の画面が表示されます。[変更する] ボタンを押すと、日付を変更して、変更した日付よりも未来のデータは削除されます。[キャンセル] ボタンを押すと日付を変更しないで元の画面に戻ります。

処理実施確認 2017/03/10 12:15

過去日時に変更します

変更後に未来となる2017/02/10 12:00から現在の時刻までの電力データは、本体メモリより消去されます
本当によろしいですか？

キャンセル 変更する

ボタン表示	内容
変更する	日付時刻を設定した値に変更します。
キャンセル	日付時刻の変更をキャンセルします。

5. 設定画面の使い方 つづき

画面 / 定時保存設定

- 画面の呼び出し方は「設定画面の画面遷移図」[P.48](#)を参照ください。
- 画面の明るさや微灯までの時間、SD カードへの保存について設定できます。
- SD カードの使い方などについては、「SD カードの説明」[P.18-19](#)を参照ください。

画面/定時保存設定 2017/03/10 12:15

▲ 点灯時の明るさ ▼

無操作から微灯までの時間

微灯時の明るさ

微灯から消灯までの時間

SDカードへ定時保存

設定完了(即時反映済み)

▲ ▼

画面/定時保存設定 2017/03/10 12:15

点灯時の明るさ

無操作から微灯までの時間

微灯時の明るさ

微灯から消灯までの時間

▲ SDカードへ定時保存 ▼

設定完了(即時反映済み)

▲ ▼

画面/定時保存設定 2017/03/10 12:15

点灯時の明るさ

無操作から微灯までの時間

微灯時の明るさ

微灯から消灯までの時間

SDカードへ定時保存

▲ 設定完了(即時反映済み) ▼

▲ ▼

ボタン表示	内容
▲	1 つ前の項目に移動します。
▼	1 つ次の項目に移動します。
- 数値 ^{*1}	数値を減らします。
数値+ ^{*1}	数値を増やします。
する / しない	SD カードへデータを定時保存する / しない P.19 を切りかえます。
了解 P.49	設定メニュー画面に戻ります。

※ ボタンは選択している項目によって変わります。

設定	内容
点灯時の明るさ	通常時の画面の明るさを 10 段階の内、5 ~ 10 で設定できます。 ^{*2} ※ 5 (暗い) < 10 (明るい)
無操作から微灯までの時間	何も操作していないときに微灯にするまでの時間を設定できます。 ^{*3} ※ 30 秒 ~ 15 分
微灯時の明るさ	微灯時の画面の明るさを 10 段階の内、1 ~ 4 で設定できます。 ^{*2} ※ 1 (暗い) < 4 (明るい)
微灯から消灯までの時間	微灯から何も操作していないときに消灯にするまでの時間を設定できます。 ^{*3} ※ 0 ~ 30 分
SD カードへ定時保存	[する] に設定すると電力情報 (発電・消費・売電・買電など) データを毎日午前 1 時に自動的に SD カードへ書き込み保存 P.19 します。

※1 数値を変更した時点で設定が反映されます。

※2 計測ユニットとの通信障害が発生した場合は低輝度モードになることがあります。その場合、明るさの設定は無効となります。

※3 処理の状況に応じて、時間が変動する場合があります。

※ 初期設定値 (工場出荷時) は以下のとおりです。一括で初期値に戻す機能はありません。

項目	初期設定値	
画面の設定	点灯時の明るさ	7 (10 段階中)
	無操作から微灯までの時間	3 分
	微灯時の明るさ	3 (10 段階中)
	微灯から消灯までの時間	5 分
SD カードの定時保存の設定	SD カードへ定時保存	しない

施工設定内容表示

- 画面の呼び出し方は「設定画面の画面遷移図」[P.48](#)を参照ください。
- 運用種別、適合パワーコンディショナ設置台数、買取制度など^{*1}が表示されます。

処理実施確認 2017/03/10 12:15

施工設定内容を変更します
(キャンセルする場合は【キャンセル】ボタンを押してください)
運用種別：出力制御なし/ネットワークなし
適合パワーコンディショナ設置台数：1台

買取制度：余剰
パワーコンディショナ：個別消費1 200Vのみ
保護機能動作履歴/ステータスの表示：する

キャンセル 了解

ボタン表示	内容
了解 P.53	施工設定メニュー画面へ移動します。
キャンセル P.49	設定メニュー画面に戻ります。

※1 この画面で表示されている項目は、「保護機能動作履歴/ステータスの表示」をのぞき、お客様が設定を変更することはできません。設定内容が事実と異なる場合は、お買上げの販売店・工事店にご連絡ください。

施工設定メニュー

- 画面の呼び出し方は「設定画面の画面遷移図」[P.48](#)を参照ください。
- 各設定項目を選択することができます。

施工設定メニュー 2017/03/10 12:15
計測ユニット：Ver. 33.4000(2.00) 表示ユニット：Ver. 33.4000(2.00)

▲ 施工設定(処理中は計測を停止します) ▼

情報表示設定

その他の施工設定

▲ 戻る OK ▼

※ 上の画面は運用種別 [P.11](#) が「出力制御なし/ネットワークなし」の場合であり、設定によって表示内容は異なります。

施工設定メニュー 2017/03/10 12:15
計測ユニット：Ver. 33.4000(2.00) 表示ユニット：Ver. 33.4000(2.00)
発電所ID：*** 12 3456 7890 1234 5678 9012 3456(18/04/30)

▲ 施工設定(処理中は発電を停止します) ▼

情報表示設定

ネットワーク設定

その他の施工設定

▲ 戻る OK ▼

※ 上の画面は運用種別 [P.11](#) が「出力制御あり/ネットワークあり」の場合。

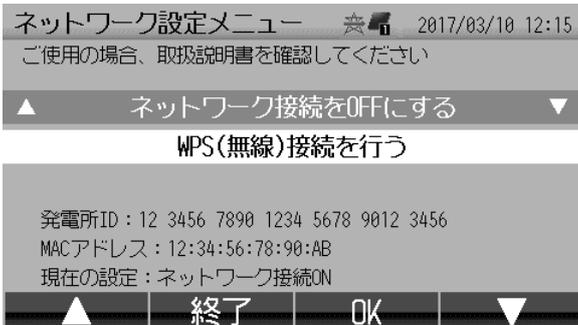
ボタン表示	内容
▲	1つ前の項目に移動します。
▼	1つ次の項目に移動します。
OK	選択されている各画面に切りかえます。
戻る P.49	設定メニュー画面に戻ります。

選択	内容
施工設定	お客様は使用しません。 (販売店・工事店向けの設定画面です。)
情報表示設定 P.57	保護機能動作の履歴および動作時のステータスアイコンの表示有無の情報表示設定画面に切りかえます。
ネットワーク設定 P.54	ネットワーク設定メニュー画面に切りかえます。
その他施工設定	お客様は使用しません。 (販売店・工事店向けの設定画面です。)

5. 設定画面の使い方 つづき

ネットワーク設定メニュー

- 本作業は「ネットワークあり」[\[P.10\]](#) の場合で、情報収集ユニットとの通信が異常の場合（ステータスアイコン [\[P.20\]](#) に  が表示されているなど）に使用します。
- 画面の呼び出し方は「設定画面の画面遷移図」[\[P.48\]](#) を参照ください。
- 「ネットワークあり」[\[P.10\]](#) の場合のみ表示され、各設定項目を選択することができます。



※ 上の画面は運用種別 [\[P.11\]](#) が「出力制御あり / ネットワークあり」の場合であり、設定によって表示内容は異なります。

※ MAC アドレスとは、無線 / 有線 LAN で使用するネットワークアダプタを特定するためのもので個々の製品ごとに異なる番号になります。

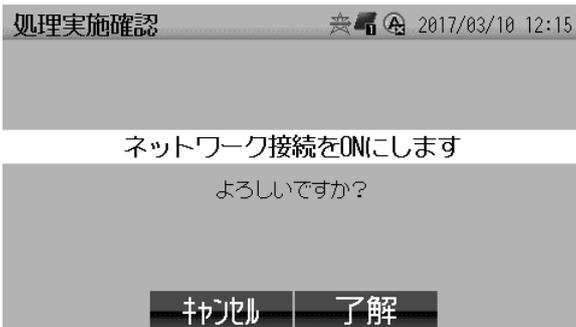
ボタン表示	内容
▲	1 つ前の項目に移動します。
▼	1 つ次の項目に移動します。
OK	選択されている各画面に切りかえます。
終了 [P.53]	施工設定メニュー画面に戻ります。

選択	内容
ネットワーク接続を OFF / ON にする ^{※1} [P.55]	ネットワーク接続を OFF / ON する画面に切りかえます。
WPS (無線) 接続を行う [P.56]	WPS (無線) 接続を行う画面に切りかえます。 ※ 無線 LAN で計測ユニットと情報収集ユニットを接続している場合 (形名に H-1M, IFU-1 が付く製品) のみ表示されます。

※1 ネットワーク接続が [OFF] のとき、[ネットワーク接続を ON にする] になります。

ネットワーク接続を OFF/ON にする

- 本作業は「ネットワークあり」[P.10](#) の場合で、情報収集ユニットとの通信が異常の場合（ステータスアイコン [P.20](#) に  が表示されているなど）、一時的にネットワーク接続を停止（OFF）したい場合に使用します。
- 画面の呼び出し方は「設定画面の画面遷移図」[P.48](#) を参照ください。
- ネットワーク接続を OFF にした場合は、必ずネットワーク接続を ON にしてください。（ON するにはネットワーク設定メニュー画面 [P.54](#) から [ネットワーク接続を ON にする] を選択します。）



※ 上の画面はネットワーク接続が ON の場合。

ボタン表示	内容
キャンセル P.54	ネットワーク設定画面に戻ります。
了解 P.54	ネットワークが ON の場合は OFF に、OFF の場合は ON に切りかえます。切りかえが完了するとネットワーク設定メニュー画面に戻ります。

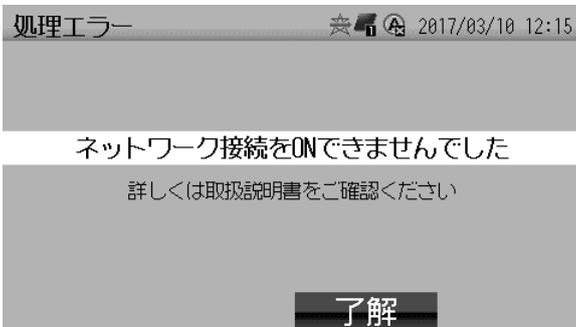
お願い

- ネットワーク接続を OFF のままにすると、自動時刻調整、固定スケジュールおよび更新スケジュールの取得ができなくなるので必ず ON に戻してください。
- ネットワーク接続が OFF の場合は、ホーム画面 [P.27](#) [P.28](#) のステータスアイコンのアイコン領域 4 に  が表示されます。

お知らせ

ON への切りかえに失敗すると、左の画面が表示されます。この場合、[了解] ボタンでネットワーク設定メニュー画面 [P.54](#) に戻り、再度実行してください。

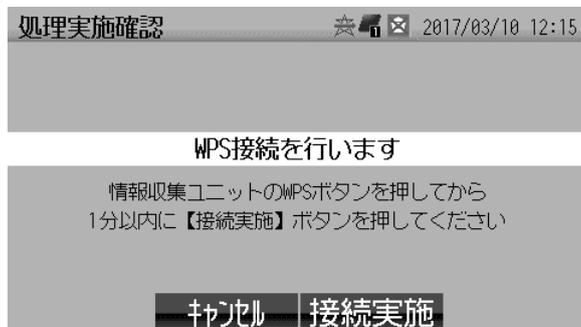
※何度かやり直しても同様の場合は、お買上げの販売店・工事店にご相談ください。



5. 設定画面の使い方 つづき

WPS（無線）接続を行う（形名に H-1M, IFU-1 が付く製品のみ）

- 本作業は「ネットワークあり」[P.10](#) の場合で、情報収集ユニットとの通信が異常の場合（ステータスアイコン [P.20](#) に  が表示されているなど）に使用します。
- 画面の呼び出し方は「設定画面の画面遷移図」[P.48](#) を参照ください。



ボタン表示	内容
キャンセル P.54	ネットワーク設定画面に戻ります。
接続実施	WPS 接続を行います。 情報収集ユニットの WPS ボタン P.14 を押して（「登録ランプ」 P.15 が点滅するまで押し続ける）から、1分以内に [接続実施] ボタンを押してください。

お願い

- 情報収集ユニットとの通信が異常な場合のみ、接続実施を行うようにしてください。
- 無線 LAN 中継器を使用している場合は、お買上げの販売店・工事店にご相談ください。
- [接続実施] は、ネットワーク接続が OFF の状態で行わないでください（ネットワーク接続を ON にする方法は [P.55](#) を参照ください）。

お知らせ

通信に失敗すると、左の画面が表示されます。この場合、下記の事を確認してから、[了解] ボタンでネットワーク設定メニュー画面 [P.54](#) に戻り、再度実行してください。

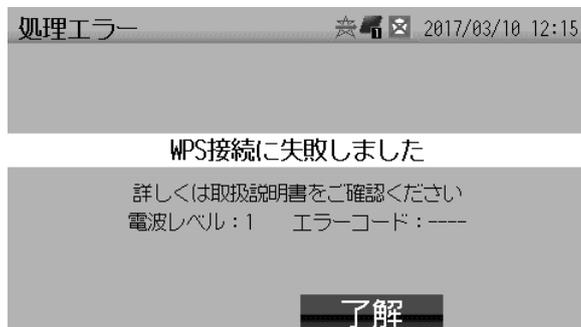
処理エラー画面の「電波レベル」が3未満の時は下記をご確認ください。

⇒ 情報収集ユニットと計測ユニットの位置を調整してください。

距離は 1m 以上離して最大距離は見通しのよいところで 10m となります（電波が届きにくいまたは距離が 10m 以上ある場合は、お買上げの販売店・工事店にご相談ください）。

⇒ 情報収集ユニットおよび計測ユニットの 1m 以内に他の無線機器がある場合は、他の無線機器を移動するなどして 1m 以上離してください。

※ 何度かやり直しても接続に失敗する場合は、お買上げの販売店・工事店に施工設定の再設定をご確認ください。



- ※ 電波レベルおよびエラーコードは、エラーの状態により変わります。
（エラーコードに対する処置方法は、据付工事説明書の「ネットワーク関連のエラーについて」を参照ください。）

保護機能動作履歴表示

- 画面の呼び出し方は「設定画面の画面遷移図」**P.48**を参照ください。
- 電圧上昇抑制、温度出力制限の動作履歴を表示します（詳細は**P.58**を参照ください）。

保護機能動作履歴			
パワコン	要因	発生日時	終了
P02(01)	電圧	2017/03/18 11:05 ~	12:30
P03(02)	電圧	2017/03/18 11:05 ~	11:48
P01(00)	電圧	2017/03/16 12:30 ~	12:55
P03(02)	温度	2017/03/12 14:15 ~	14:42
P02(01)	電圧	2017/03/11 12:15 ~	12:59

戻る

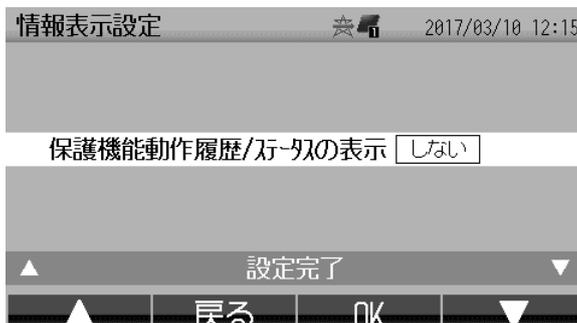
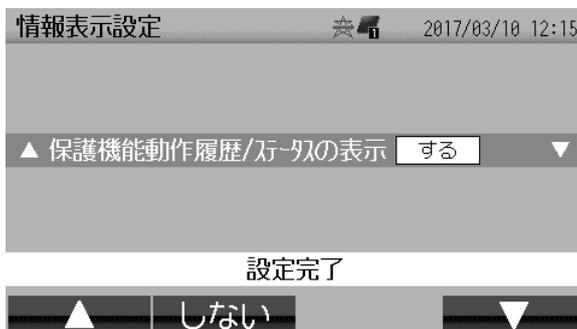
施工設定メニューの「情報表示設定」で「表示する」が選択されている場合に表示されます（設定は下記の「情報表示設定」を参照ください）。

メモ

- 電圧上昇抑制（要因に「電圧」と表示されます）とは：電気事業法により、家電機器を保護するため系統側の電圧は最大107Vと定められていますが、稀にこれを超える状況が発生すると、パワーコンディショナ側の電圧はこれを超えないようにするため電圧上昇抑制が働き発電が制限される場合があります。
- 温度出力制限（要因に「温度」と表示されます）とは：周囲温度の上昇などによりパワーコンディショナ内部の温度が高くなった場合に、パワーコンディショナが自身を保護するため出力を抑えて運転します。この状態が頻発する場合はパワーコンディショナの周囲温度を下げる対策が必要となります。
- 保護機能動作が頻繁に発生する場合は、お買上げの販売店・工事店にご相談ください。

情報表示設定

- 画面の呼び出し方は「設定画面の画面遷移図」**P.48**を参照ください。
- 保護機能動作（温度制限、電圧制御）が発生した際に表示される、画面上部のステータスアイコンなどを表示する／しないの設定を行います（詳細は**P.58**を参照ください）。



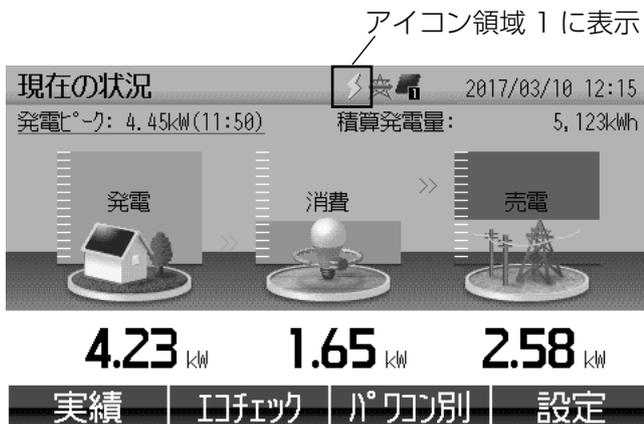
ボタン表示	内容
▲	1つ前の項目に移動します。
する / しない	履歴およびステータスアイコンの表示をする / しないを切りかえます。
OK P.53	設定を反映し、施工設定メニュー画面に戻ります。
戻る P.53	設定を反映しないで施工設定メニュー画面に戻ります。
▼	1つ次の項目に移動します。

5. 設定画面の使い方 つづき

保護機能動作履歴／ステータスの表示とは

- 保護機能動作履歴／ステータスの表示とは、電圧上昇抑制、温度出力制限が発生した際に、発生したことが分かるように下記の画面に表示することです。
- 適合パワーコンディショナのみ表示されます。

■ 画面上部のステータスアイコン^{*1}の表示



保護機能動作中は、画面上部のアイコン領域 1 に保護機能動作のアイコンが表示されます。
 (保護機能動作履歴／ステータスの表示を [しない] とした場合は、保護機能動作のアイコンが表示されません。)

お知らせ

保護機能動作のアイコンは以下のとおりです。

- : 電圧上昇抑制中
- : 温度出力制限中

※上の画面はホーム画面の場合。

■ 保護機能動作履歴画面^{*2}の表示

保護機能動作履歴			
パワコン	要因	発生日時	終了
P02(01)	電圧	2017/03/18 11:05 ~	12:30
P03(02)	電圧	2017/03/18 11:05 ~	11:48
P01(00)	電圧	2017/03/16 12:30 ~	12:55
P03(02)	温度	2017/03/12 14:15 ~	14:42
P02(01)	電圧	2017/03/11 12:15 ~	12:59

戻る

保護機能動作をしたパワーコンディショナと動作日時が表示されます。
 (保護機能動作履歴／ステータスの表示を [しない] とした場合は、保護機能動作履歴画面が表示されません。)

■ パワコン別状況画面^{*3}およびパワコン一括操作画面^{*4}のパワーコンディショナ運転状況に表示

パワコン別状況			
パワコン	状況	出力	備考
P01(00)	本体停止	0.00kW	
P02(01)	運転中	3.90kW	
P03(02)	準備中	0.00kW	
P04(03)	発電不足	0.00kW	
P05(04)	運転中	4.40kW	
P06(05)	運転中	4.50kW	
P07(06)	温度制限	2.50kW	
P08(07)	電圧抑制	3.90kW	
P09(08)	運転中	4.60kW	
P10(09)	運転中	4.50kW	
適合外1	本体停止	0.00kW	
適合外2	運転中	4.20kW	

戻る OK

保護機能動作中の場合、パワーコンディショナの運転状況に表示されます。
 (保護機能動作履歴／ステータスの表示を [しない] とした場合は、保護機能動作中でも「運転中」と表示されます。)

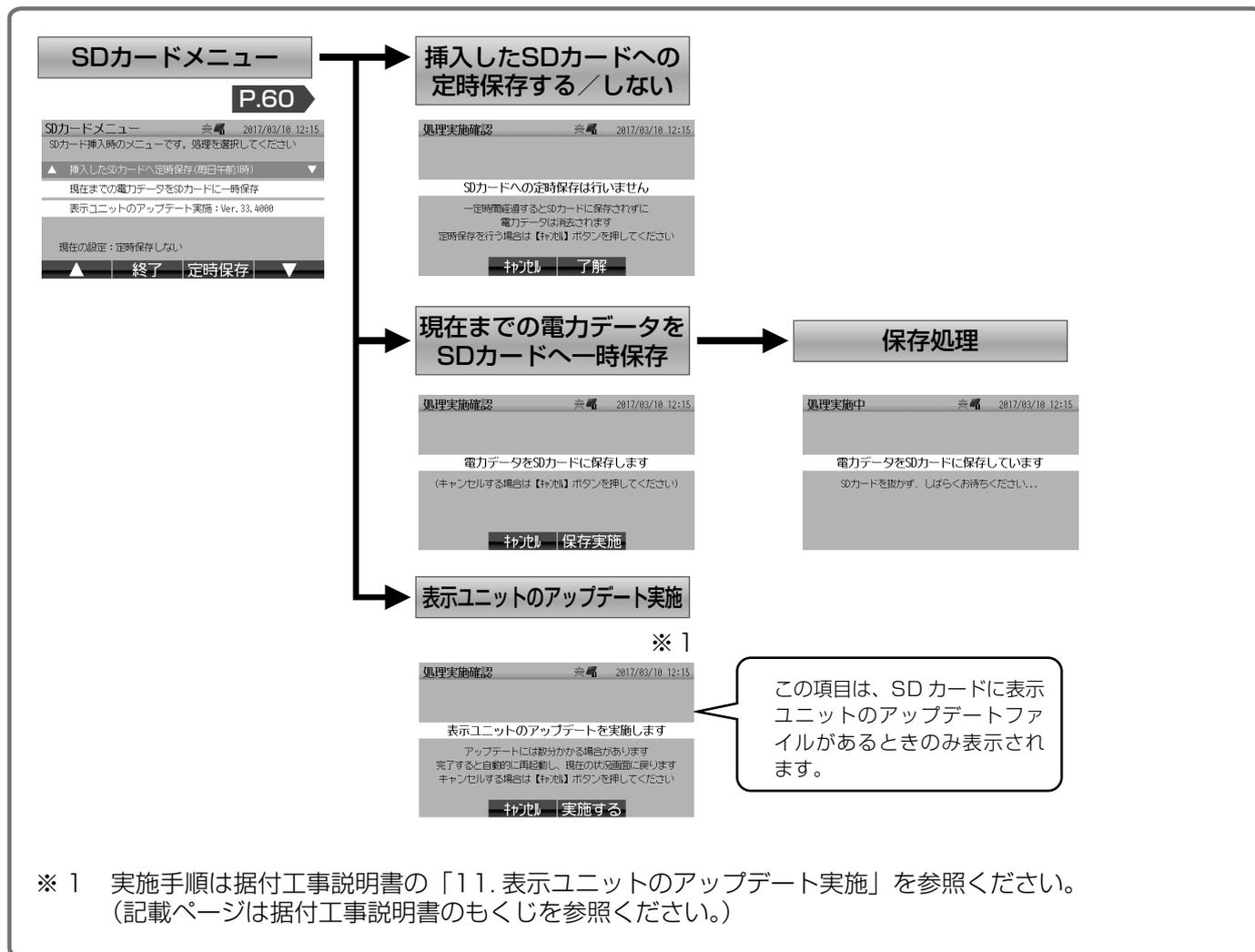
※上の画面はパワコン別状況画面の場合。

- ※ 1 ステータスアイコンの詳細は、「表示ユニットの画面の説明」 P.20 を参照ください。
- ※ 2 画面についての説明は、P.57 を参照ください。
- ※ 3 画面についての説明は、P.45 を参照ください。
- ※ 4 画面についての説明は、P.50 を参照ください。

6.SD カードメニュー画面の使い方

ここでは SD カードを使用する画面についての説明をします。

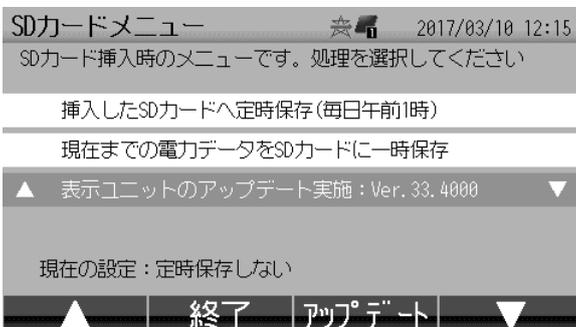
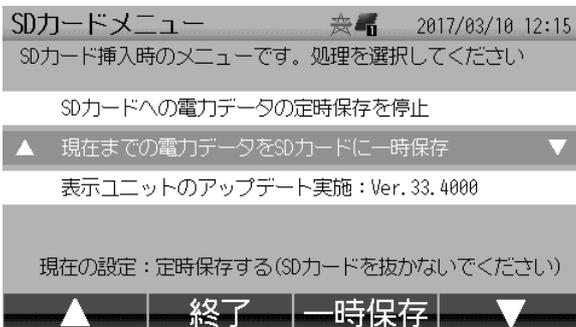
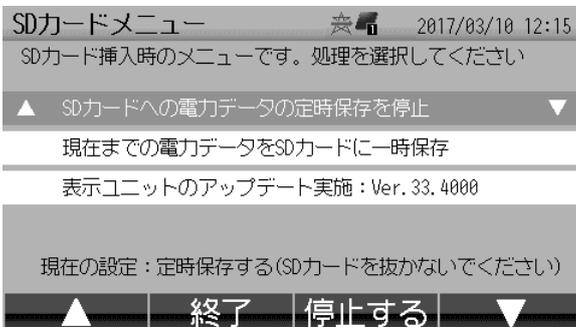
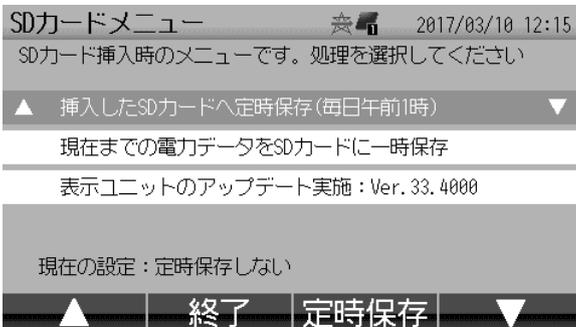
SD カードメニューの画面遷移図



6.SD カードメニュー画面の使い方 つづき

SD カードメニュー

- ホーム画面 **P.27** ➔ **P.28** が表示されている状態*¹ で、表示ユニットの SD カードスロット **P.18** に SD カードを挿入すると SD カードメニュー画面が表示されます。
- 各設定項目を選択することができます。



ボタン表示	内容
▲	1つ前の項目に移動します。
▼	1つ次の項目に移動します。
終了	SDカードを挿入するときに表示されていた画面に戻ります。
定時保存	定時保存をするへ切りかえます。
停止する	定時保存をしないへ切りかえます。
一時保存	電力データ P.19 をSDカードへ一時保存します。
アップデート* ²	表示ユニットのアップデート実施画面へ切りかえます。

※ ボタンは選択している項目によって異なります。

選択	内容
挿入したSDカードへ定時保存(毎日午前1時) / 定時保存しない	定時保存をする / しないを切りかえます。
現在までの電力データをSDカードに一時保存 P.19	電力データをSDカードへ一時保存します。
表示ユニットのアップデート実施* ²	表示ユニットのソフトウェアのアップデートを行います。* ² ※ この項目は、SDカードに表示ユニットのアップデートファイルがあるときのみ表示されます。

お願い

SDカードエラー通知画面 **P.63** が表示された場合は、処置に従ってご対応ください。

- ※ 1 エラー画面(画面のなまえが「処理エラー」となっている)以外であれば、SDカードメニューが表示されます。
- ※ 2 実施手順は据付工事説明書の「11.表示ユニットのアップデート実施」を参照ください。(記載ページは据付工事説明書のもくじを参照ください。)

7. 通知画面

画面上部に **!** が表示されたら

表示画面



原因：処置

原因：パワーコンディショナで異常（故障でない異常を含む）が発生しています。

処置：[パワコ別] ボタンを押してパワーコンディショナの状況 **P.45** を確認してください。

パワコンエラー通知画面が表示されたら

エラー画面

パワコンエラー通知 ! 2017/03/20 12:15		
パワコン	エラー番号	発生日時
P01(00)	E-20	2017/03/18 11:22
P02(01)	E-21	2017/03/16 12:23
P03(02)	E-22	2017/03/18 13:24

了解

原因：処置

原因：パワーコンディショナで異常が発生しています。

処置：パワーコンディショナ本体に表示されている表示内容をもとにパワーコンディショナの取扱説明書に従って対処してください。

[了解] ボタンを押すと元の画面に戻ります。

また、エラー要因が解消された場合も元の画面に戻りません。

計測ユニットのアップデート画面

表示画面

処理実施中 **!** 2017/03/18 12:15

計測ユニットのアップデートを実施しています

計測ユニットのアップデートと再起動を行っています
電源を切らず、しばらくお待ちください...
旧バージョン：33.3000
新バージョン：33.4000

処理完了 **!** 2017/03/18 12:15

計測ユニットのアップデートを完了しました

新バージョン：33.4000

了解

原因：処置

原因：計測ユニットのソフトウェアの自動アップデートを行っています。

処置：完了するまでしばらくお待ちください。

- お願い**
- カラーモニターの電源を切らないでください（製品が故障する場合があります）。
 - 数時間経過しても完了しない場合は、お買上げの販売店・工事店へお問い合わせください。

原因：計測ユニットのソフトウェアのアップデートが完了しました。

処置：[了解] ボタンを押します。元の画面に戻ります。

7. 通知画面 つづき

処理エラー画面が表示されたら

エラー画面

処理エラー 2017/03/10 12:15

電力データの保存に失敗しました
詳しくは取扱説明書をご確認ください

了解

原因：処置

原因：電力データ保存中にエラーが発生したことを示します。
処置：● 定時（毎日午前 1 時）付近に SD カードを抜かないでください。
● 一時保存のときに SD カードを抜かないでください。
● SD カードの容量がいっぱいになったら、不要なデータを削除してください。
● SD カードに定時保存が不要な場合は、設定画面 **[P.52]** で [定時保存しない] を選んでください。

処理エラー 2017/03/10 12:15

パワーコン一括操作ができませんでした
パワーコンを確認してください
詳しくは取扱説明書をご確認ください

了解

原因：一括操作したパワーコンディショナが正しく動作しなかったことを示します。
処置：再操作しても正しく動作しないときは、以下をご確認ください。
● 各パワーコンディショナのステータスが変化する前に、次の操作を行わないでください。
● パワーコンディショナおよび接続箱の状態をご確認ください。

処理エラー 2017/03/10 12:15

バージョンアップを中断しました
計測ユニットに異常が発生した可能性があります
バージョン番号をお控えのうえ、お買上げの販売店
または工務店にご相談ください
旧バージョン：33.3000
新バージョン：33.4000

了解

原因：計測ユニットのバージョンアップに失敗しました。
処置：画面に表示されている旧バージョン、新バージョン番号をお控えの上、お買上げの販売店・工事店にお問い合わせください。

パスワード確認、日付時刻設定画面が表示されたら

エラー画面

パスワード確認 2017/01/01 00:00

長期の停電などにより時刻情報が消失しました
発電を継続させるために、パスワードを入力後、
速やかに日付時刻の設定をしてください

パスワード入力

▲ 0 0 0 0 0 >

設定完了

▲ - 数値 数値 + >

原因：処置

原因：「出力制御あり」 **[P.10]** の場合などで、長期停電などにより日付・時刻の情報が消失したときに表示されます。
処置：発電が停止したままとなるため、お買上げの販売店・工事店に日付・時刻の設定を依頼してください。
(お客様による日付・時刻の設定はできません。)

日付時刻設定通知 2017/01/01 00:00

▲ 年 2017 + ▼

月 1

日 1

時 0

分 0

設定完了

▲ - 数値 数値 + ▼

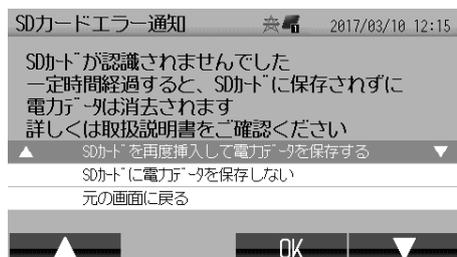
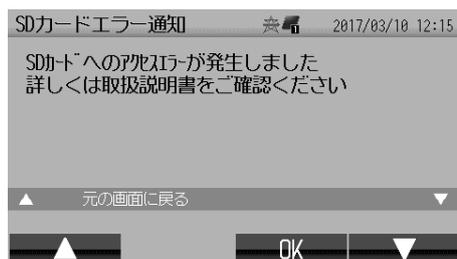
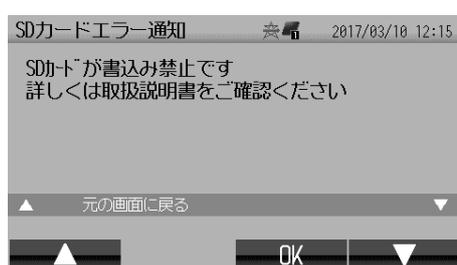
原因：「出力制御なし」 **[P.10]** の場合などで、長期停電などにより日付・時刻の情報が消失したときに表示されます。
処置：日付・時刻の設定を行ってください。 **[P.51]** を参照ください。

お願い

日付・時刻の情報を消失した時点から、日付・時刻の設定を行うまでの間の電力データ **[P.19]** は、保存されませんので速やかに日付・時刻の設定を行ってください。

SD カードエラー通知画面が表示されたら

エラー画面



原因：処置

原因：SD カードがロック（書き込み禁止）されています。
処置：SD カードの底部を押してSD カードを取り出してください。SD カードのデータが、上書き、消去してもよいことを確認し、SD カードのロックツマミを反対側に倒してロックを解除してから、再びSD カードを挿入してください（**P.18** を参照ください）。

原因：SD カードが読み書きできない状態です。
処置：以下をご確認ください。

- SD（～2GB）またはSDHC（4/8/16/32GB）カードをご使用ください。SDXCカード、microSDXCカードは使用しないでください。
- 書き込み回数の上限を超えた場合は書き込みできません。新しいSDカードに交換してください。
- 挿入されているSDカードが壊れています。新しいSDカードに交換してください。
- 容量がいっぱいになった場合は、不要なデータを削除してください。
- SDカードへ定時保存をする設定で、かつSDカードが挿入されていない場合は、SDカードを挿入するか、定時保存しない設定に変更してください（ホーム画面から[設定]ボタン→[画面/定時保存設定]を選択し、[SDカードへ定時保存]を[しない]に設定してください。**P.52** を参照ください）。

原因：SD カードが正しく挿入されていません。
処置：以下のいずれかを選択してください。

- [SDカードを再度挿入して電力データを保存する]を選択して、再度SDカードを挿入してください。
- SDカードに定時保存が不要な場合は、[SDカードに電力データを保存しない]を選択してください。
- 元の画面に戻る場合は、[元の画面に戻る]を選択してください。

お知らせ

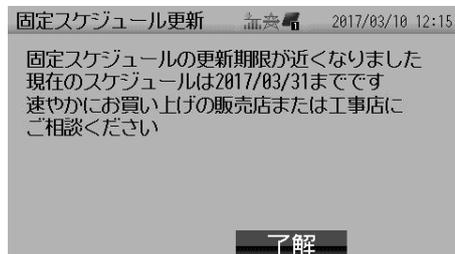
SD カードの使い方については、**P.18** を参照ください。

7. 通知画面 つづき

固定スケジュール [P.10] 更新 (エラー) 画面が表示されたら

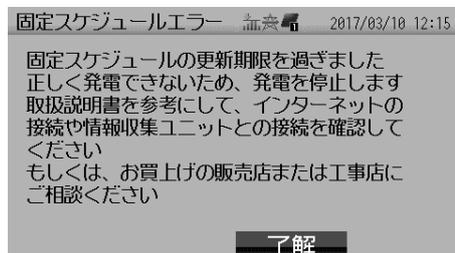
お買上げの販売店・工事店に固定スケジュールの更新をご相談ください。

エラー画面



※ 上の画面は運用種別が「出力制御あり／ネットワークなし」の場合。

※ 1 固定スケジュールの更新期限が28日より短くなると表示されます(1日1回)。「了解」ボタンを押すと表示前の画面に戻ります。



※ 上の画面は運用種別が「出力制御あり／ネットワークあり」の場合。

※ 2 固定スケジュールの更新期限を過ぎると表示されます(1日1回)。「了解」ボタンを押すと表示前の画面に戻ります。

原因：処置

- 原因：① 運用種別 [P.11] が「出力制御あり／ネットワークなし」の場合で、固定スケジュールの更新期限が近くなりました。^{*1}
- ② 運用種別が「出力制御あり／ネットワークあり」でかつインターネット接続が未開通の場合で、固定スケジュールの更新期限が近くなりました。^{*1}
- ③ 運用種別が「出力制御あり／ネットワークあり」でインターネット接続ができない状態が続き、固定スケジュールの更新期限が近くなりました。^{*1}

- 処置：① 更新期限を過ぎる前にお買上げの販売店・工事店に固定スケジュールの更新をご相談ください。
- ② 更新期限を過ぎる前にインターネット接続を開通させてください(インターネット接続を未開通のまま運用を続ける場合は、お買上げの販売店・施工店に運用種別の変更をご相談ください)。
- ③ インターネット接続ができる状態でないと固定スケジュールが更新されませんので、インターネット接続をご確認ください。 [P.24] を参照ください。

- 原因：① 運用種別 [P.11] が「出力制御あり／ネットワークなし」の場合で、固定スケジュールの更新期限を過ぎました。^{*2}
- ② 運用種別「出力制御あり／ネットワークあり」でかつインターネット接続が未開通の場合で、固定スケジュールの更新期限を過ぎました。^{*2}
- ③ 運用種別「出力制御あり／ネットワークあり」でインターネット接続ができない状態が続き、固定スケジュールの更新期限を過ぎました。^{*2}

- 処置：① お買上げの販売店・工事店に固定スケジュールの更新をご相談ください。
- ② 速やかにインターネット接続を開通させてください(インターネット接続を未開通のまま運用を続ける場合は、お買上げの販売店・施工店に運用種別の変更をご相談ください)。
- ③ インターネット接続ができる状態でないと固定スケジュールが更新されませんので、インターネット接続をご確認ください。 [P.24] を参照ください。

メモ

固定スケジュールの更新期限を過ぎると、固定スケジュールが更新されるまで、発電が停止したままとなります。

サーバー通信障害発生画面が表示されたら

エラー画面

サーバー通信障害発生 2017/03/10 12:15

計測ユニットのアップデート用ソフトウェアの取得に失敗しました
正しくアップデートができません
インターネットの接続や情報収集ユニットとの接続に問題がない場合、お買上げの販売店または工事店にご相談ください

了解

サーバー通信障害発生 2017/03/10 12:15

固定スケジュールの取得に失敗しました
現在のスケジュールは2017/04/30までです
これまでに新しいスケジュールの取得ができないと発電が停止します
インターネットの接続や情報収集ユニットとの接続に問題がない場合、お買上げの販売店または工事店にご相談ください

了解

サーバー通信障害発生 2017/03/10 12:15

発電所IDが確認できません
発電所IDの再設定が必要となる場合があります
お買上げの販売店または工事店にご相談ください
エラーコード：----

了解

サーバー通信障害発生 2017/03/10 12:15

サーバー接続が確認できませんでした
正しい時刻や更新スケジュールなどが取得できないため、インターネットの接続や情報収集ユニットとの接続に問題がない場合、お買上げの販売店または工事店にご相談ください
エラーコード：----

了解

原因：処置

原因：インターネットの接続が遮断された、または三菱電機クラウドサーバー [P.10] がメンテナンスなどで停止しました。

処置：[了解] ボタンを押して元の画面に戻った後、インターネットの接続や情報収集ユニットとの接続に問題がないことをご確認ください（「インターネット接続を確認する」 [P.24] を参照ください）。
問題がない場合はしばらく様子を見て、後日同様の画面が表示される場合は、お買上げの販売店・工事店にご相談ください。

原因：固定スケジュール [P.10] または更新スケジュール [P.10] の取得中にインターネットの接続が遮断された、または出力制御スケジュール配信サーバー [P.10] または三菱電機クラウドサーバー [P.10] がメンテナンスなどで停止しました。

処置：● [了解] ボタンを押して元の画面に戻った後、インターネットの接続や情報収集ユニットとの接続に問題がないことをご確認ください。 [P.24] を参照ください。
問題がない場合はしばらく様子を見て、後日同様の画面が表示される場合は、お買上げの販売店・工事店にご相談ください。

● 固定スケジュールの期限 [P.26] が残り数日しかない場合は、お買上げの販売店・工事店にご相談ください。

原因：インターネット未開通から開通時に表示される場合があります、施工設定で設定した発電所ID入力に間違い（エラーコード：4101 など）がある可能性があります。

処置：設定メニュー画面 [P.26] に表示された発電所IDが正しいかご確認ください。
異なる場合は、お買上げの販売店または工事店にご相談ください。

原因：インターネット未開通から開通時に表示される場合があります、施工設定で設定した電力会社設定入力に間違い（エラーコード：3402 など）がある可能性があります。

処置：設定メニュー画面 [P.26] に表示された出力制御スケジュール情報の配信を行う電力会社が正しいかご確認ください。
異なる場合は、お買上げの販売店または工事店にご相談ください。

7. 通知画面 つづき

計測ユニット障害発生画面が表示されたら

エラー画面

■通信障害のとき

計測ユニット通信障害発生 ⓘ 2017/03/10 12:15

計測ユニットとの通信が確認できません
正しく出力制御ができなくなるため、発電
が停止します
停電の場合を除き、このメッセージが表示
される場合は、お買上げの販売店または
工事店にご相談ください

了解

■通信障害以外のとき

計測ユニット障害発生 ⓘ 2017/03/10 12:15

計測ユニットのメモリ障害が発生しました
発電が正常に行われなくなる可能性があります
このメッセージが表示された場合、お買上げ
の販売店または工事店にご相談ください

スケジュール期限：2017/04/30

了解

原因：処置

原因：表示ユニットと計測ユニットの通信が途絶しています。
通信線の接続不良、断線が考えられます。

処置：お買上げの販売店・工事店にご相談ください。

お知らせ

- 表示されるメッセージは運用種別 **P.11** により異なります。
- 「出力制御あり」 **P.10** の場合、出力制御ができないため、発電が停止します。

原因：計測ユニットに異常が発生しました。

処置：表示されているメッセージをお控えの上、お買上げの販売店・工事店にご相談ください。

お知らせ

- 表示されるメッセージはカラーモニターの状態および運用種別 **P.11** により異なります。
- 「出力制御あり」 **P.10** の場合、出力制御ができないため、発電が停止します。

お願い

- **P.61-66** に該当する画面がないときは、画面に表示されたメッセージに従ってください。
- ご不明な場合は、画面に表示されているメッセージをお控えの上、お買上げの販売店・工事店にご相談ください。

お手入れのしかた

⚠ 注意

誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの



指示に従う

お手入れの際は手袋を着用する
着用しないとけがの原因になります。

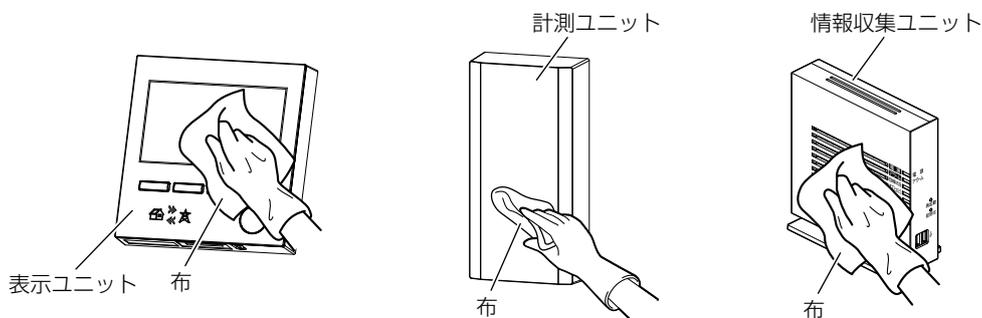
お手入れ後の部品の取付けは確実に
行う
落下によるけがの原因になります。

液晶画面を強い力でこすったり、押したり、つついたりしない
けが・故障の原因となります。

■ 日常のお手入れ

- 1 表示ユニット、計測ユニット、情報収集ユニットの表面の汚れは、水またはぬるま湯に浸した布をかたくしぼってふき取り、拭いた後は水またはぬるま湯が残らないよう乾いた布でよくふき取ってください

水分が多量に残った布で拭くと製品内部に水が浸入するおそれがあり、故障の原因になりますので、必ずかたくしぼった布で拭いてください。



お知らせ

上記以外の清掃方法や下記の例にあげた溶剤を使用すると、製品表面の変質・変色の原因になります。

● 清掃でご使用になれない溶剤の例

シンナー・アルコール・ベンジン・ガソリン・灯油・スプレー・アルカリ洗剤・中性洗剤・研ま剤など

- 2 お手入れ後に、表示ユニットに挿入されているSDカードを抜き差しして、正しく挿入されたことをご確認ください(SDカードを使用している場合のみ)

SDカードの使い方は **P.18** を参照ください。

故障かな？と思ったら

症状	原因・処置	
ホーム画面の発電量表示に「-. --」が表示される	計測ユニットの電源が入っていない。	分電盤内のカラーモニター用ブレーカーを「入」にして、計測ユニットの電源を入れてください。 P.23 を参照ください。
発電画面の表示が変わった	発電、発電量によってイラストが変化する。	故障ではありません。 下記画面は発電、発電量で変化します。 ・ホーム画面 (P.27) または (P.28) を参照ください。 ・エコチェック画面 (P.38) を参照ください。
エコチェック画面の値が正しくない	各値を換算する係数を変更する。	環境貢献値の換算係数を設定してください。 P.43 を参照ください。
日付・時刻が正しくない	日付・時刻の設定が間違っている。または、停電で日付・時刻の設定が初期化された。	日付・時刻を確認する。 P.25 を参照ください。
発電量の数値やグラフが昼間に少なく、夜間に多い	日付・時刻の設定が間違っている。	
発電量の数値やグラフが来月の値になっている		
<ul style="list-style-type: none"> ・発電量の数値がおかしい ・グラフが欠落している 	カラーモニターの施工設定 (再設定) を行った。	故障ではありません。 施工設定中は電力計測が停止するため、数値が正しくなかったり、グラフが欠落する場合があります。
	日付・時刻設定にて 30 分以上ずれた時刻修正を行った。	故障ではありません。 30 分以上ずれた時刻修正を行った場合、数値が正しくなかったり、グラフが欠落する場合があります。
パワコン別状況画面で「停電中」となっている	分電盤の太陽光発電用ブレーカーが「切」になっている。	分電盤の太陽光発電用ブレーカー P.23 を「入」にしてください。
パワコン別状況画面で「E - **」となっている	パワーコンディショナに異常が発生している。	パワーコンディショナに表示されているエラーコードをご確認の上、パワーコンディショナの取扱説明書を参照ください。
SD カードがスロットに入らない	SD カードの向きが間違っている。	正しい向きにして SD カードをスロットに入れてください。 P.18 を参照ください。
表示ユニットの画面が消えている (画面が暗くなった)	一定時間操作をしなかったため、画面が消灯された (微灯モードになった)。	いずれかのボタン ([ホーム] ボタンまたは [機能] ボタン) を押してください。 P.22 を参照ください。
SD カードへの電力データ書き込みを行っているとき、操作ができなくなった	SD カードの認識、SD カードの読み書きが正しく行われていない可能性がある。	10 分以上待つて復帰しない場合は、SD カードを一度取りはずした後、再度挿入してください。
	SD カードが書き込み禁止になっている。	SD カードのロックツマミを上側に倒してロックを解除してください。 P.18 を参照ください。

症状	原因・処置	
現在の消費を表す数値が正確に表示されない、または大きく変動することがある	消費は、計測のタイミングや通信状態により実際と異なる場合がある。	故障ではありません。
エコチェック画面にて、[個別消費] ボタンが表示されない	個別電力計測用電流センサー（別売）が接続、設定されていない。	故障ではありません。分岐ブレーカーの消費電力を測定する場合は、個別電力計測用電流センサー（別売）の接続、設定が必要となります。詳しくはお買上げの販売店・工事店にご相談ください。
発電量が少ない 電圧上昇、温度制限のアイコンが表示されている	電圧上昇抑制 [P.57]、温度出力制限 [P.57] が発生している。	故障ではありませんが、抑制が頻繁に発生する場合は、お買上げの販売店・工事店にご相談ください。
「出力制御あり」 [P.10] の場合で十分に発電可能な日射があるにもかかわらず発電が0.00kWのまま	<ul style="list-style-type: none"> 出力制御が0%で指示されている。 日付・時刻情報が消失している（インターネット経由で自動設定できない）。 	<p>日付・時刻を確認する。 [P.25] を参照ください。</p> <p>①表示ユニットのアイコン領域1 [P.20] に  が表示されているかを確認してください。 ⇒表示されている場合は、出力制御が0%で指示されている状態で故障ではありません。</p> <p>②インターネット接続に異常がないことを確認してください。 [P.24] を参照ください。</p> <p>カラーモニター用のブレーカー [P.23] が「切」になっていないかご確認ください。</p>

※ 処置を依頼する前に以上のことをお調べになって、それでも問題があるときは使用を中止し、必ず分電盤のカラーモニター用ブレーカー [P.23] を切ってから、故障の状況をお買上げの販売店・工事店にご連絡ください。

■ 本製品設置後の分電盤工事についてのお願い

分電盤工事などにより「電源ケーブルの接続や電源の位置が変わった場合」、「電力計測用電流センサー、発電電力計測用電流センサー、個別電力計測用電流センサーをはずした場合」は、施工設定が必要になりますので、お買上げの販売店・工事店にご連絡ください。

■ 修理形態について

改造された場合や搭載済みもしくは指定されたものや指定された手順以外で、お客様がインストールされたソフトウェアや改変されたソフトウェアが確認された場合は、修理をお引き受けできません。

保証とアフターサービス

■保証書

- 保証書は、必ず「引き渡し日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。保証書は内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。情報収集ユニットの取扱説明書の裏表紙に情報収集ユニットの保証書があります。

保証期間
保証書に定める保証期間によります

■補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この製品の補修用性能部品の製造打ち切り後5年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店が当社にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

- 故障かな？と思ったら **P.68-69** にしたがってお調べください。
- なお、不具合があるときは、分電盤のカラーモニター用ブレーカー **[P.23]** を「切」にして、お買上げの販売店・工事店にご連絡ください。

- **保証期間中は**
保証書の規定にしたがって、メーカーの技術員が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

- **保証期間が過ぎているときは**
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。点検のみの場合も有料となりますのでご了承ください。

- **修理料金は**
技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。
 - ・技術料…製品の点検や故障した製品を正常に修復するための料金です。
 - ・部品代…修理に使用した部品代金です。
 - ・出張料…製品のある場所へ技術員を派遣する費用(出張料)や有料駐車場の費用(駐車料)を別途頂く場合があります。・接続、調整、設定、取扱説明などをご依頼された場合、有料になることがあります。

- **ご連絡いただきたい内容**

1. 品名 カラーモニター
2. 形名 保証書に記載されている形名を参照ください
3. 引き渡し日 年 月 日
4. 故障の状況 (できるだけ具体的に)
5. ご住所 (付近の目印なども)
6. お名前・電話番号・訪問希望日

- この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

仕様

■ 表示ユニット

外形寸法 (W × D × H)	120.5 × 23 × 125 mm
定格入力電圧	DC12V
消費電力	計測ユニットの消費電力に含まれます
質量	0.3 kg

■ 計測ユニット

外形寸法 (W × D × H)	120 × 53.5 × 240 mm
定格入力電圧	AC100 V (50-60Hz)
消費電力	無線の場合 3.1W ^{*1} 、有線の場合 3.3W ^{*1}
質量	0.9 kg

※ 1 表示ユニットの消費電力も含まれます。

■ 情報収集ユニット

情報収集ユニットの取扱説明書を参照ください。

「出力制御あり」※¹の場合のお願い

- 電力会社より「発電所 ID」※¹が発行されたら、お買上げの販売店・工事店に「出力制御の開始の設定」をご依頼ください。
- お客様による出力制御の設定および設定変更（運用種別※¹の変更、発電所 ID の設定、固定スケジュール※¹の更新など）を行うと電力会社との契約違反になる場合があります。
- 「カラーモニター（計測ユニット）の電源が切れる」または「通信ケーブルが切断する」と発電が停止します。発電が停止した場合でもパワーコンディショナ側の表示部は「U-7」（出力制御中）と表示され、「異常による発電停止」であることが判別できないため、定期的にパワーコンディショナの運転をご確認される際に、カラーモニターの表示ユニットにてエラー画面が表示されていないことも併せてご確認ください。

※ 1 用語の説明は **P.10-11** を参照ください。

インターネット開通後の対応について

インターネット開通後、販売店・工事店またはお客様による作業が必要です。作業内容は据付工事説明書の「10(f) インターネット接続が開通した後の確認」を参照ください。（記載ページは据付工事説明書のもくじを参照ください。）

「エコウィル」は大阪ガス（株）の登録商標です。

「エネファーム」は東京ガス（株）、大阪ガス（株）、新日本石油（株）の登録商標です。

「エコキュート」は関西電力（株）の登録商標です。

「三菱 HEMS」は三菱電機（株）の登録商標です。

SD、SDHC、SDXC、microSDXC は、SD-3C, LLC の商標です。

Wi-Fi および WPS は、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。

その他すべての製品名又はサービス名は、各社の登録商標又は商標です。

